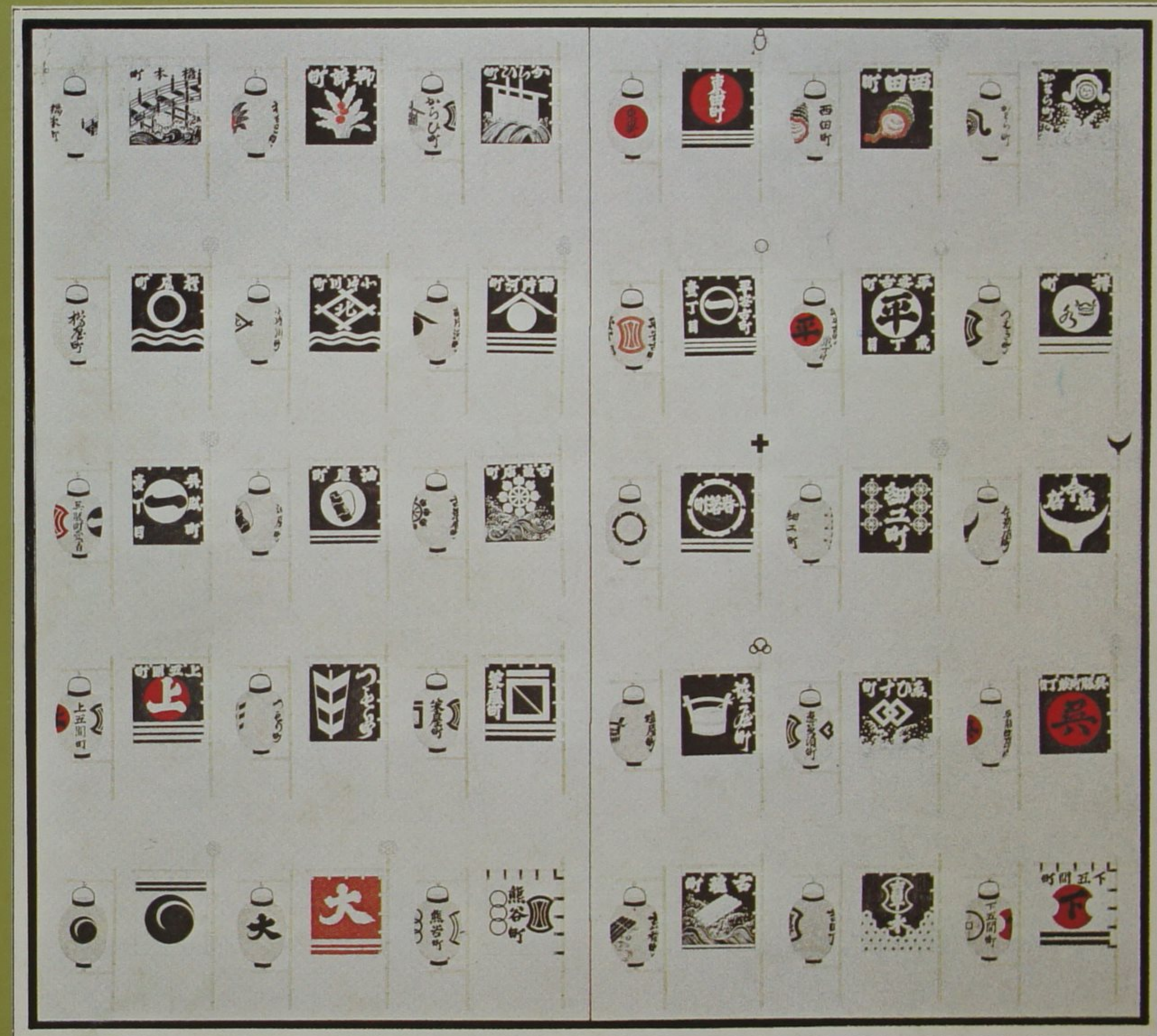


目で見る 郷土萩



Y 220
K 3
館内

萩市教育委員会

萩市立図書館



111325692

Y220
K3

序 文

萩市は史跡の町であり、また美しい自然の町でもあります。

このように恵まれた郷土について先に明治百年を記念して、みなさんの学習資料として「目で見える萩の歴史」が編集され大いに利用されました。

このたびみなさんの学習内容が改善され教科書が改訂されるに際して、歴史ばかりでなく、地理的資料も加え、新しく「目で見える郷土萩」が編集されました。

これは萩市中学校社会科担当の先生がたに編集委員になっていただき約一年の月日をかけて編集されたものです。

努力して作成されたこの「目で見える郷土萩」を十分学習に活用されるよう希望します。

昭和48年10月1日

萩市教育長 小田好長



表紙写真説明

萩城下諸町「のぼり・ちょうちん」絵図
(萩郷土博物館蔵)

阿武川の三角州に発達した城下町萩は江戸時代を通じていくたびとなく、水害に見舞われ、河川が増水すると堤防は町別に防備が割り当てられた。その際各町は町じるしをつけたのぼりやちょうちんを立て、防備範囲をあきらかにした。

34849

萩市立図書館

あいさつ

萩は明治維新発祥の地という輝しい歴史をもっています。

また美しい自然の景観・静かなまちのたたずまい、おだやかな気候など
自然に恵まれています。

萩に住むわたしたちは、この郷土を深く知り、よりよく発展させなければなりません。そのためこの本を役だてていただければ幸いです。

昭和48年10月1日

萩市長 菊屋 嘉十郎

地理編

目次

	ページ
市章・市民憲章	
萩市の位置・面積・人口	2
市木・市花	3
1. 自然のようす	
萩市三角州の航空写真	4
萩市三角州の地形図	5
三見地区地形図と航空写真	6
大井地区地形図と航空写真	7
萩地区の気候	8
2. 産業のようす	
(1) 伝統産業	9
(2) 漁業	11
(3) 農業	12
(4) 工業	14
(5) 観光	17
(6) 人口の動き	18
3. 商業のようす	
(1) 青果市場	19
(2) 魚市場	20
(3) 品物の動き	20
(4) 商店街	21
4. 交通のようす	
萩市の交通	22
5. 島や山村の生活	24

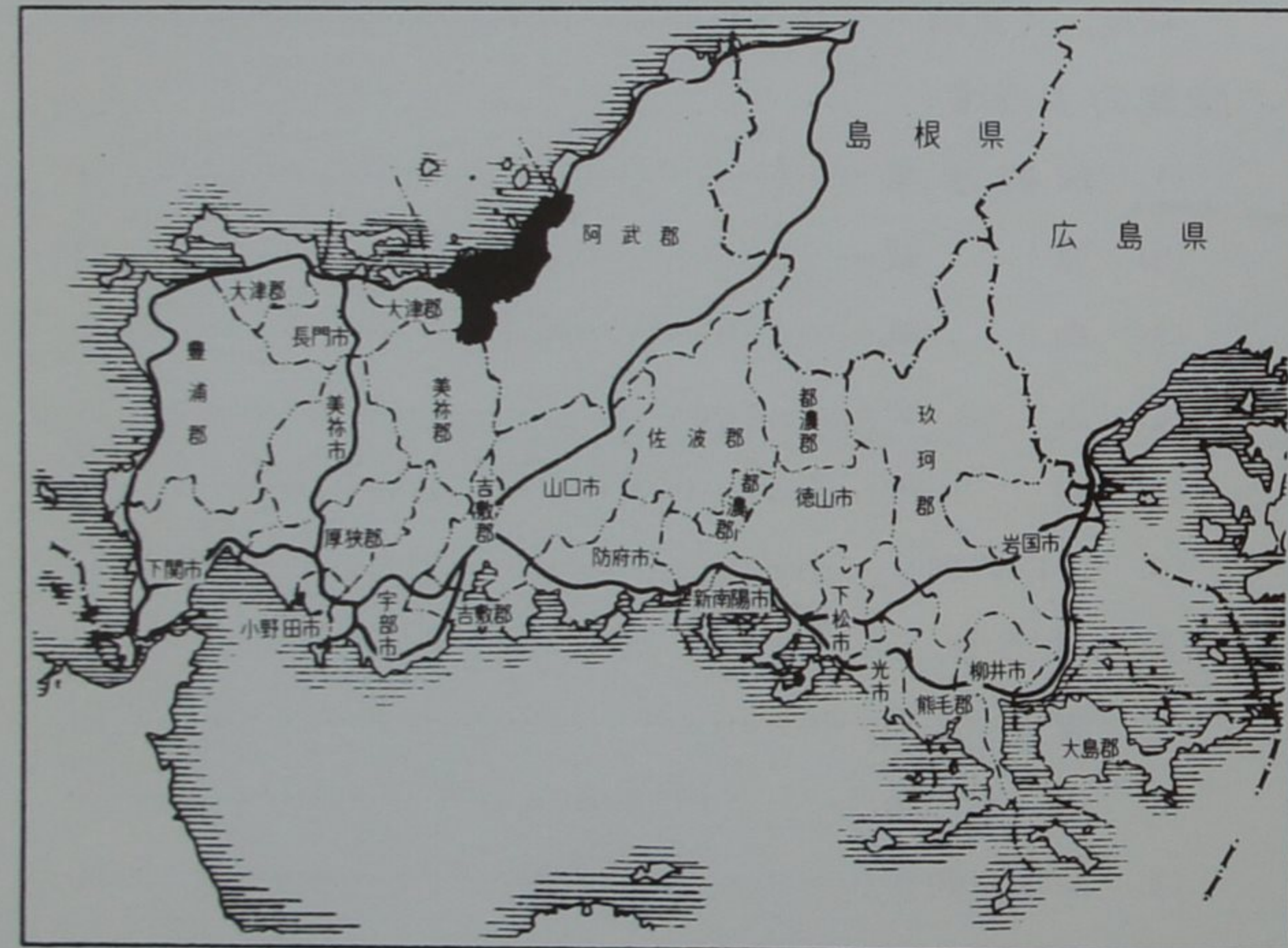
市章



(昭和9年3月31日制定)

市民憲章

- 1. 美しい自然と豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう。
 - 1. 輝かしい歴史のうえに新しい文化のまち
萩をつくりましょう。
 - 1. 明るい社会とのびゆく産業のまち
萩をそだてましょう。
- (昭和47年7月1日制定)



萩市の面積・人口

	萩市	山口県	全国
面積	137.75 km ²	6086.95 km ²	370073.48 km ²
人口	52,541 人	1,511,448 人	103,704,000 人
人口密度	381 人	248 人	280 人

(昭和45年国勢調査資料)

萩市の位置	北緯	34°17'56" ~ 34°47'50"
		(西木間) (見島)
	東経	131°7'43" ~ 131°30'1"
		(見島) (大井)



市花「はぎ」(昭和48年制定)



市民館 (昭和43年10月5日竣工)



市花「つばき」(昭和48年制定)

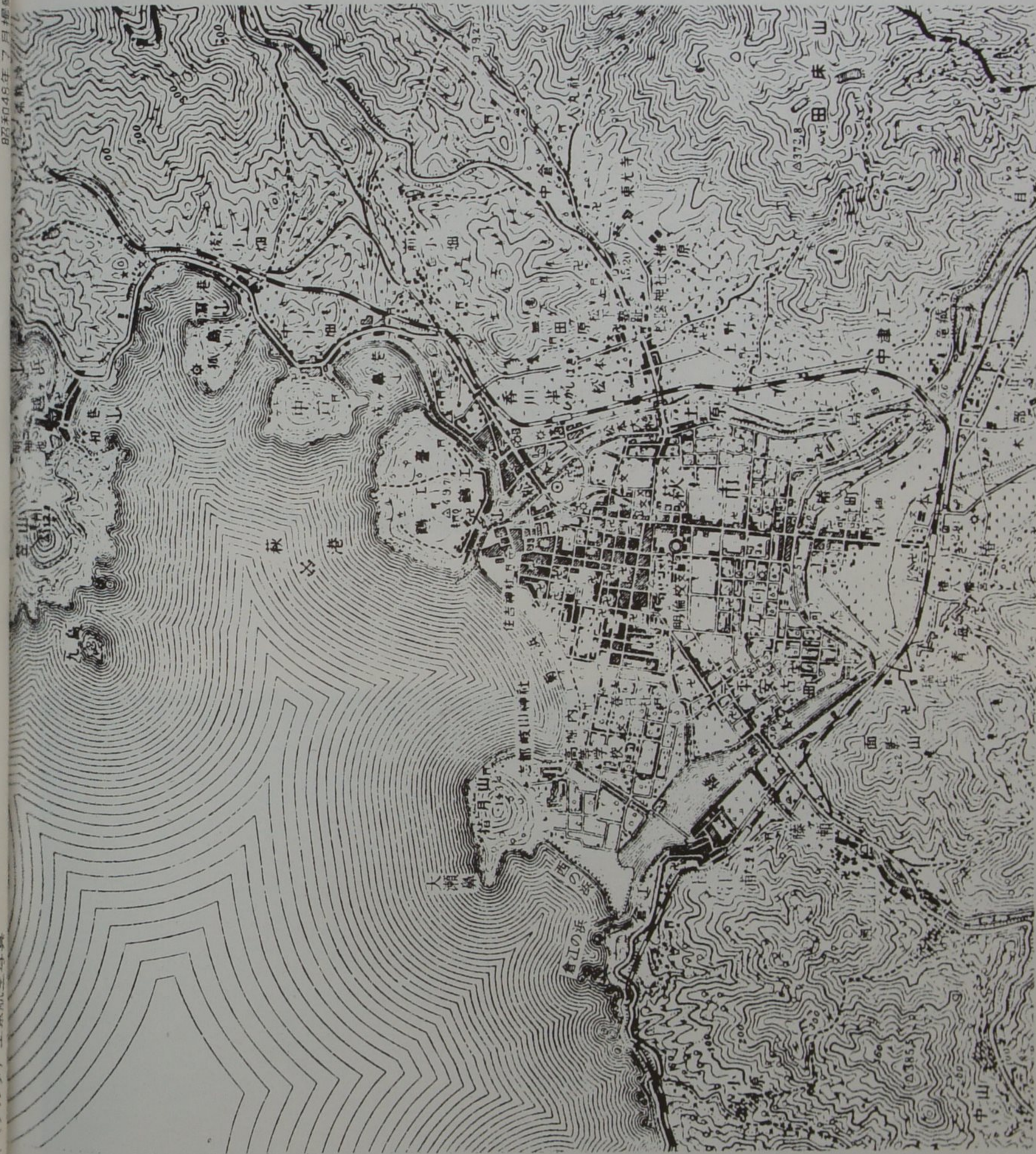


市木「くろまつ」(昭和48年制定)

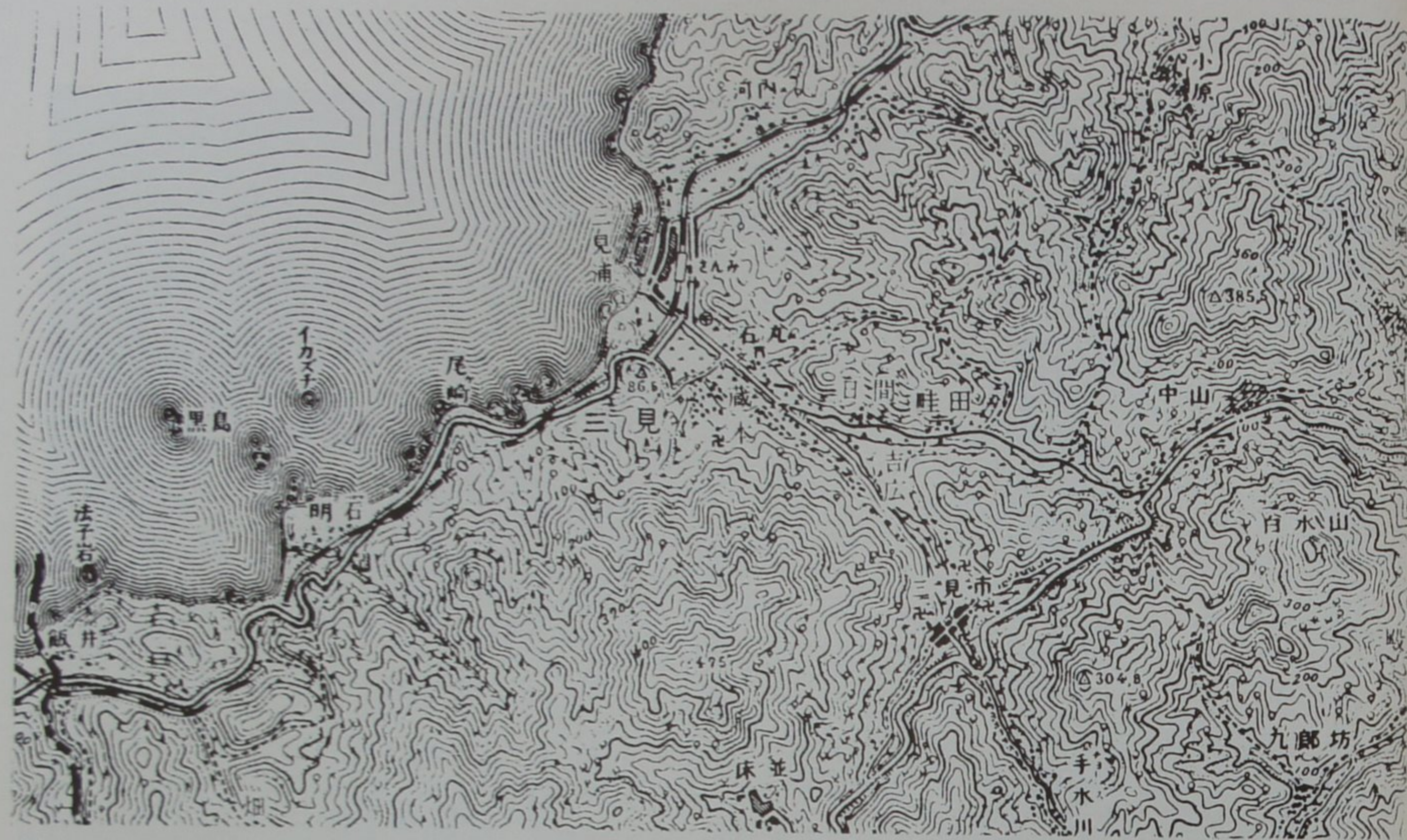
1. 自然のようす



萩市三角州（デルタ）全景航空写真



萩市三角州（デルタ）5万分の1地形図（国土地理院承認番号第528号）



萩市三見地区

5万分の1地形図(国土地理院承認番号第528号)



萩市大井地区 5万分の1地形図(国土地理院承認番号第528号)



萩市三見地区航空写真

昭和48年7月撮影



萩市大井地区航空写真

昭和48年7月撮影

萩地区の気候

萩	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
	気温℃	4.7	5.1	7.9	13.0	17.3	20.5	25.7	27.0	22.6	16.6	12.0	7.3	15.0
降水量mm	95.9	67.5	90.4	137.6	156.4	198.7	273.9	138.5	313.2	100.8	89.6	81.2	1643.6	
防府	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	全年
	気温℃	4.0	5.0	7.8	14.0	18.4	21.8	26.0	27.2	22.9	17.0	11.8	6.4	15.2
降水量mm	62.7	56.1	101.2	161.3	151.6	268.2	234.6	109.5	170.3	57.8	65.3	45.3	1484.0	

1961～1970年の気温、降水量の月別平均統計表（1973年萩測候所、統計情報事務所資料）



萩測候所（運輸省気象庁福岡管区気象台所属）萩市内

2. 産業のようす

(1) 伝統産業

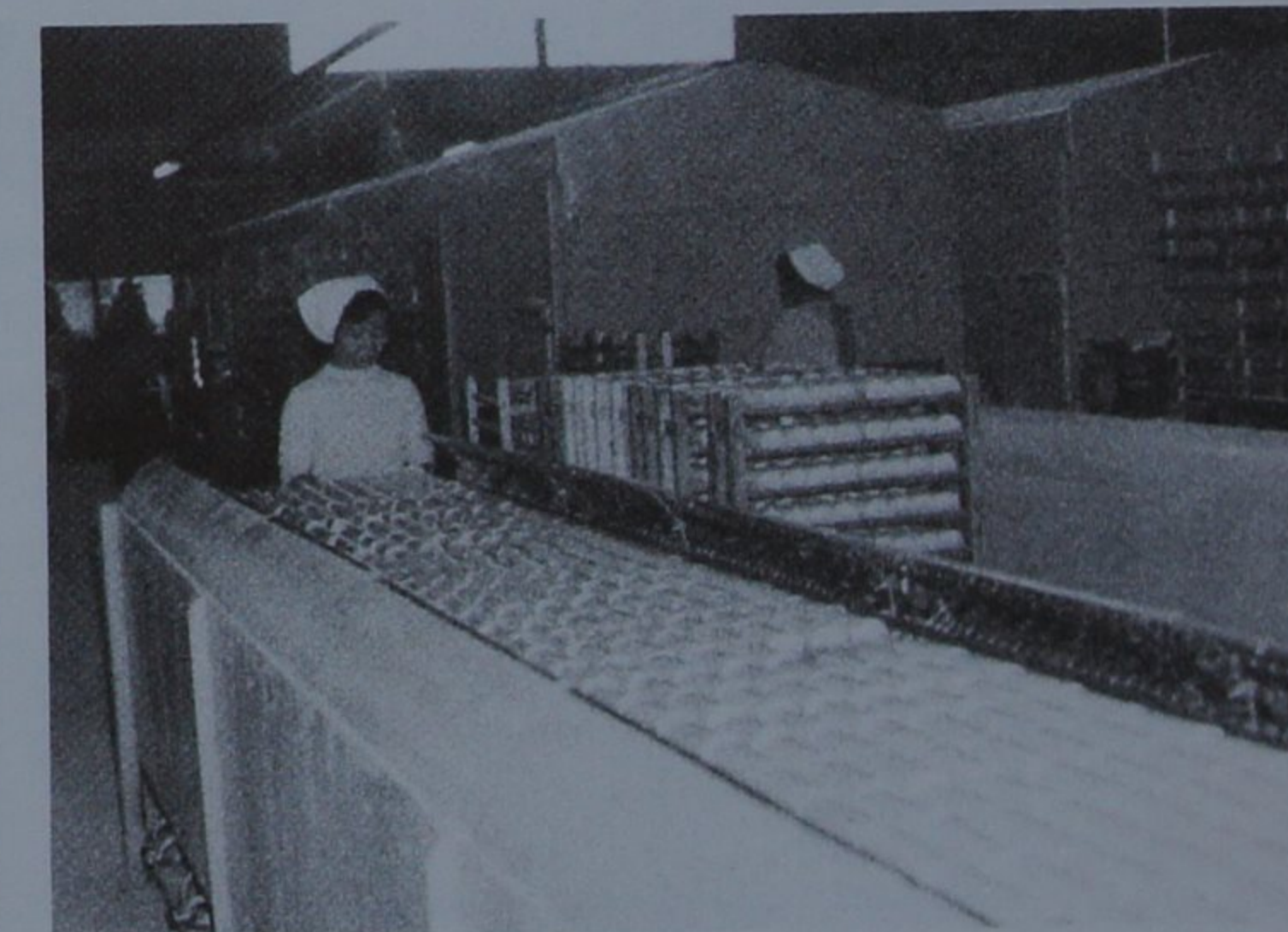
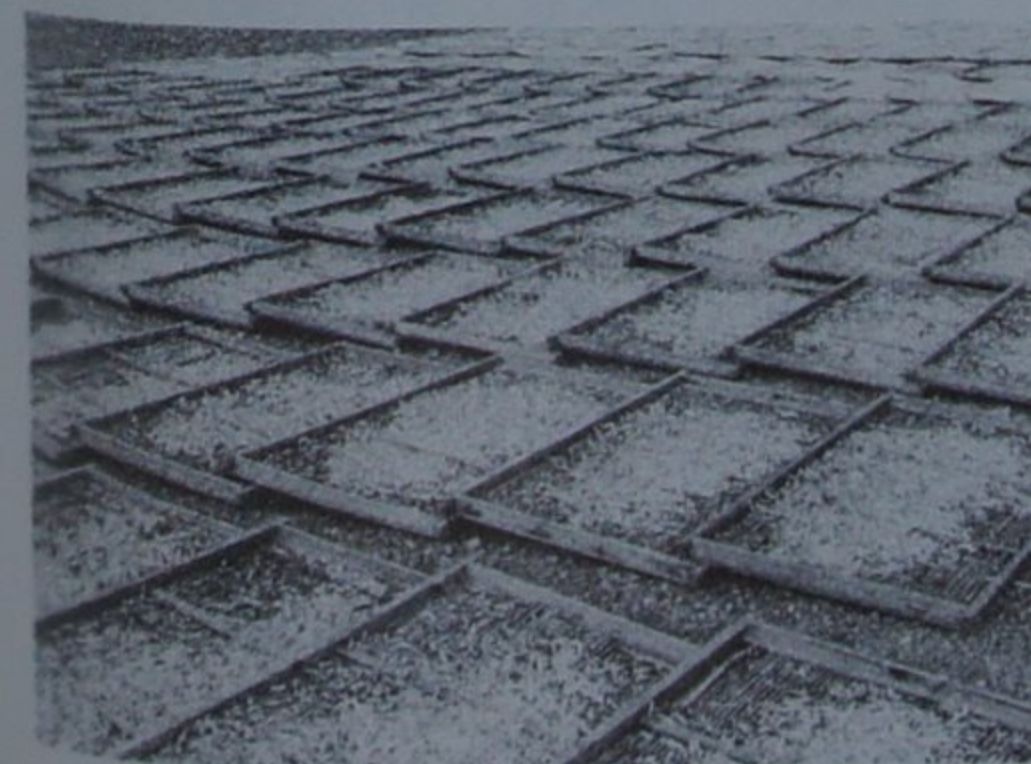


萩焼の製作・手ざわよく作られていく。



いりこ干し

水揚げされたいわしを湯に通した後、天日でかわかし市内や各地に出荷されていく。

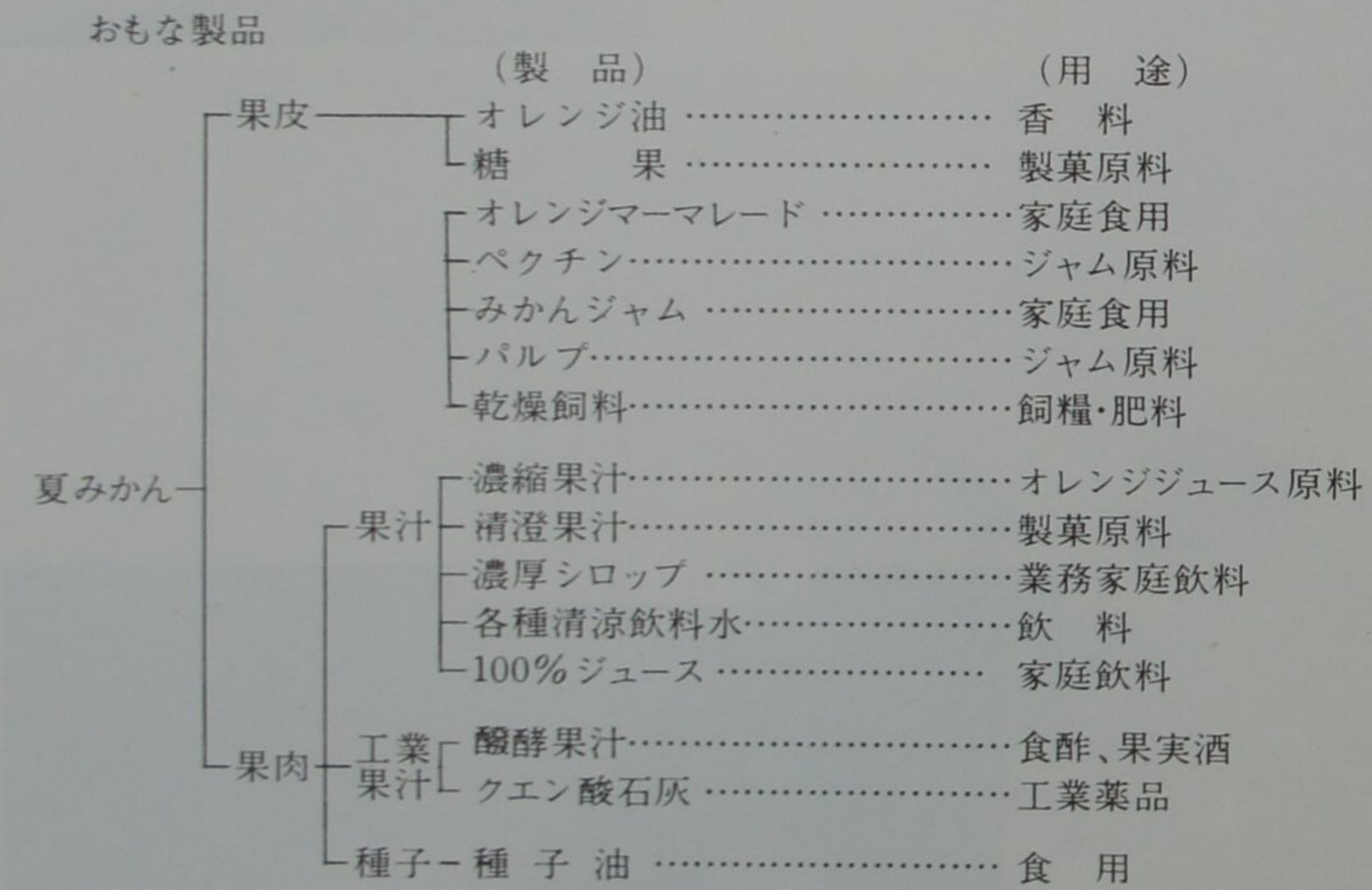


かまぼこ工場

オートメーション化された工場もあり、原料の多くは大手の水産会社から供給を受けている。



夏みかん畑



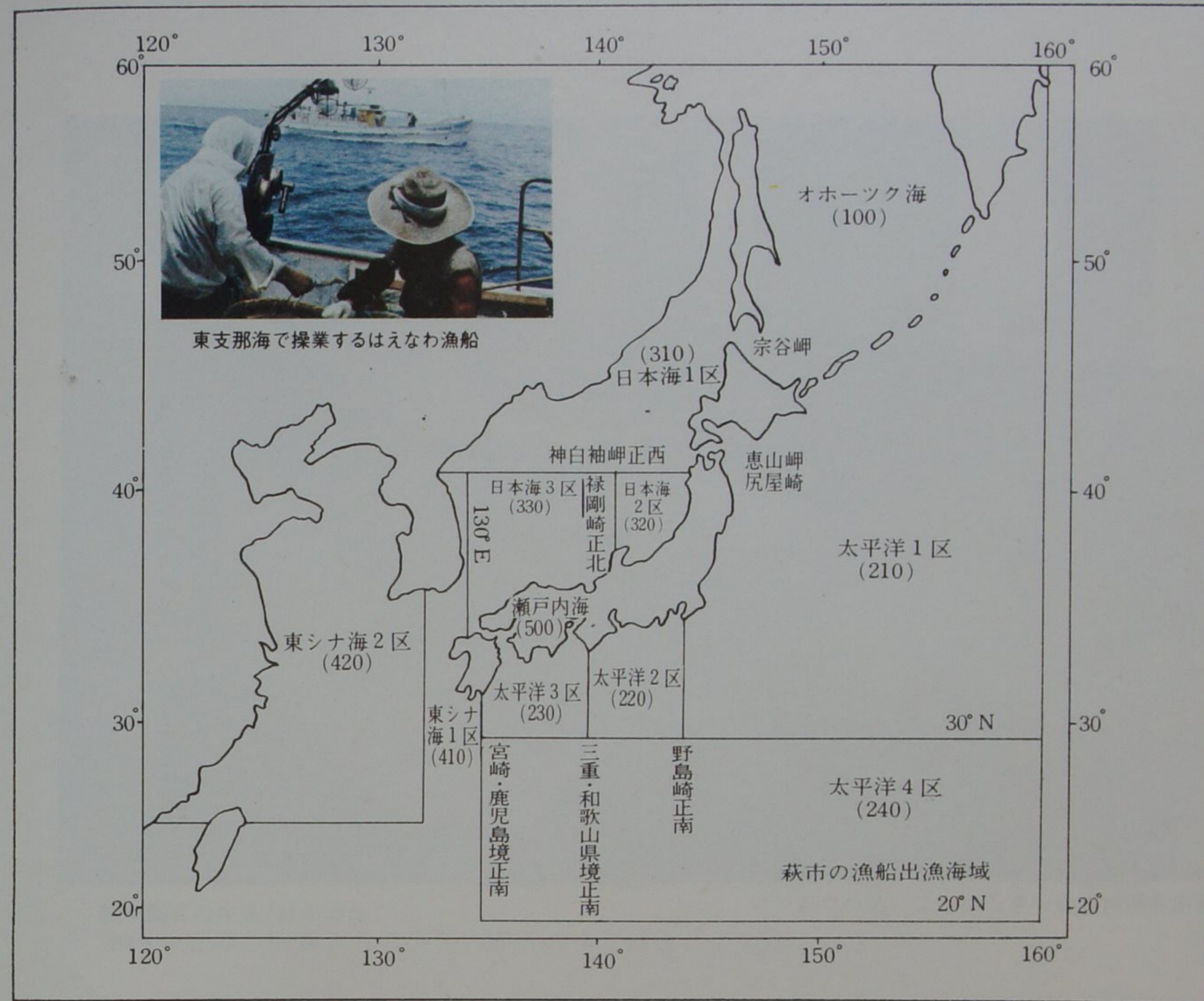
(「萩のなつみかん」田中助一著から転載および萩加工場の指導)

夏みかんの生産 (昭和47年度)

	夏みかん	甘夏みかん
作付面積	658 ha	16 ha
生産高	13,800トン	300トン
生産額	12,600万円	2,660万円

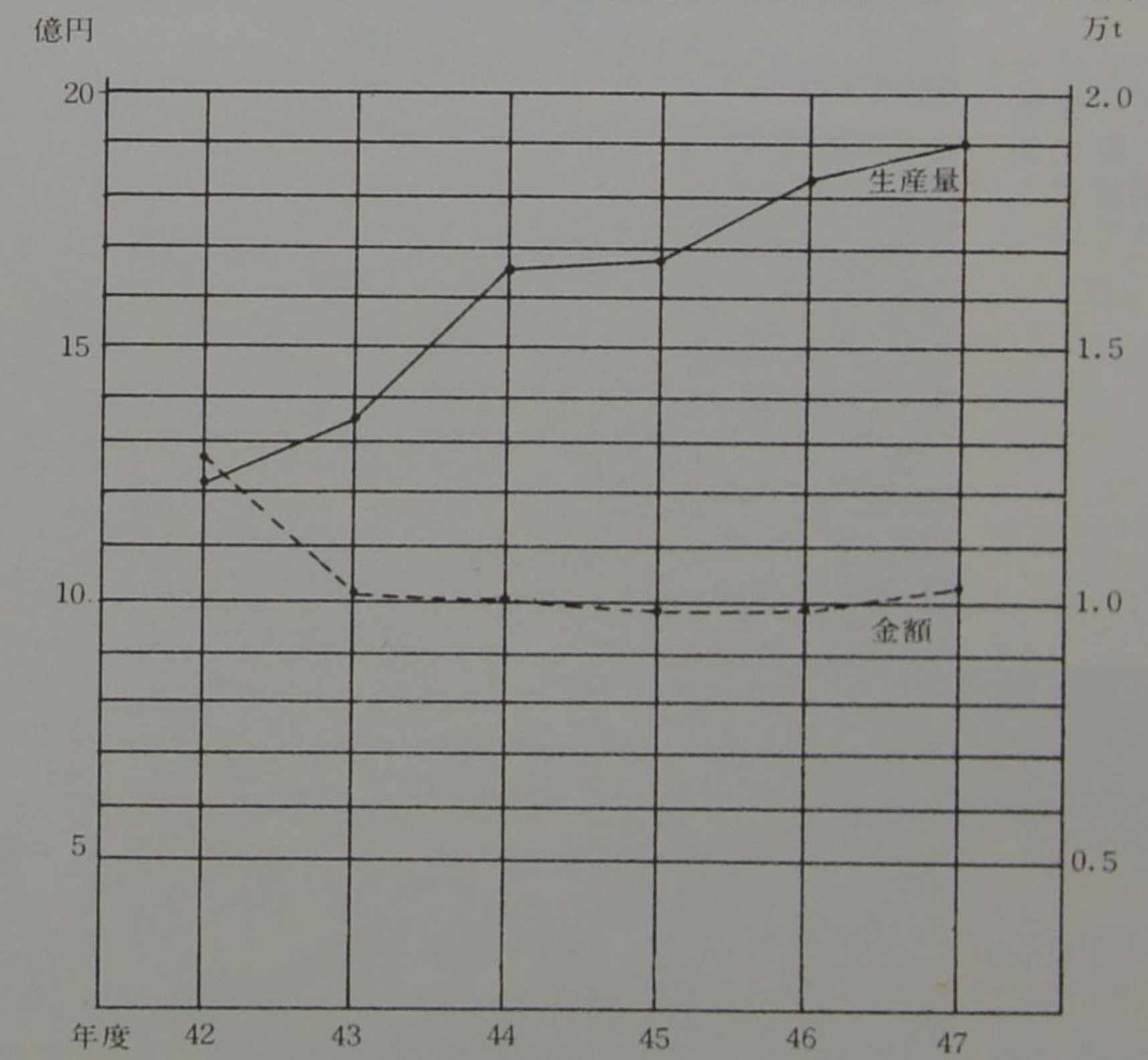
(農林省山口統計情報事務所萩出張所調べ)

(2) 漁 業



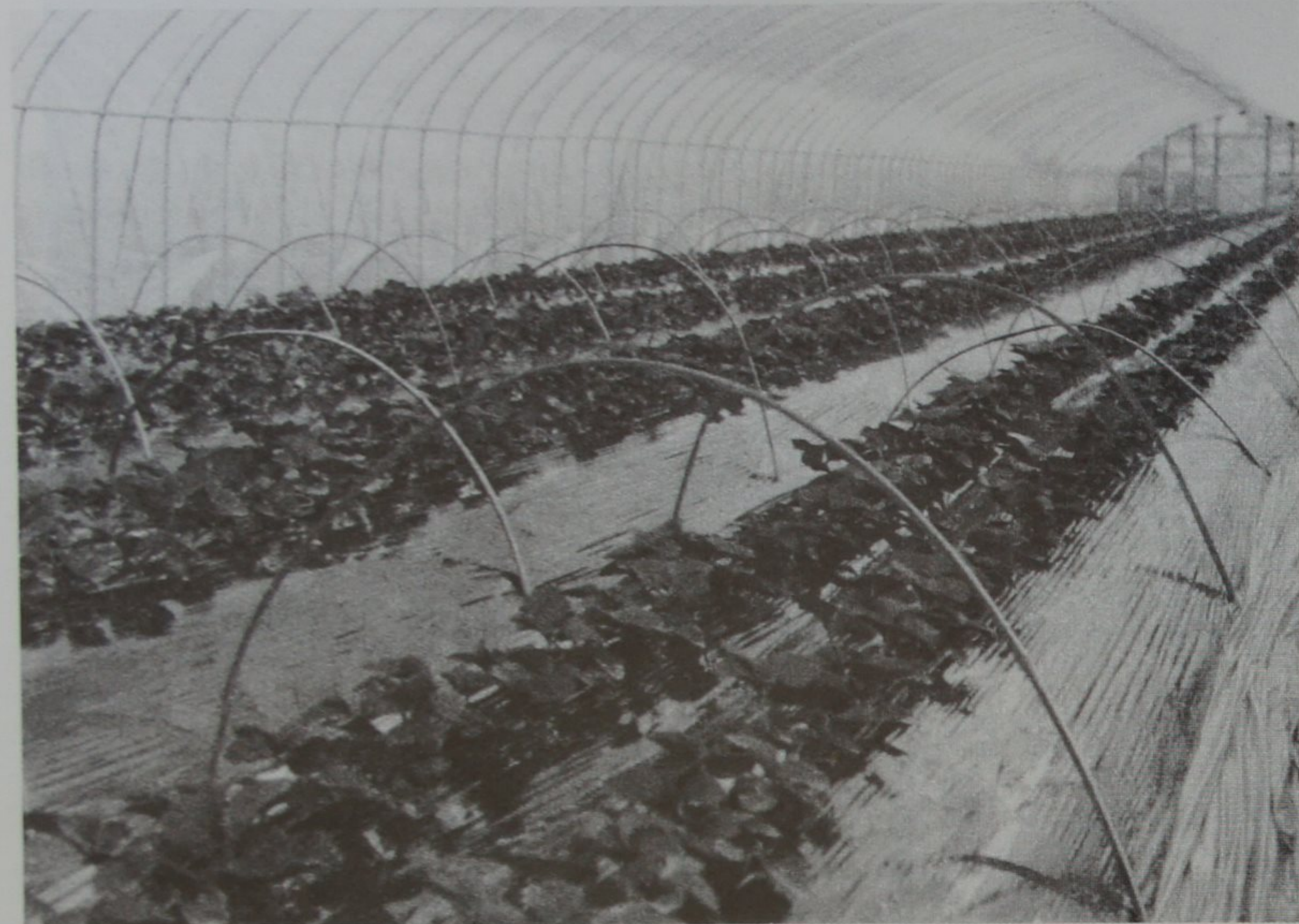
(農林省山口統計情報事務所萩出張所調べ)

主として日本海3区、東シナ海2区および東シナ海1区に出漁している。



萩市漁業生産量及び金額 (萩市行政白書による)

(3) 農業



萩市沖原付近のいちごのビニールハウス

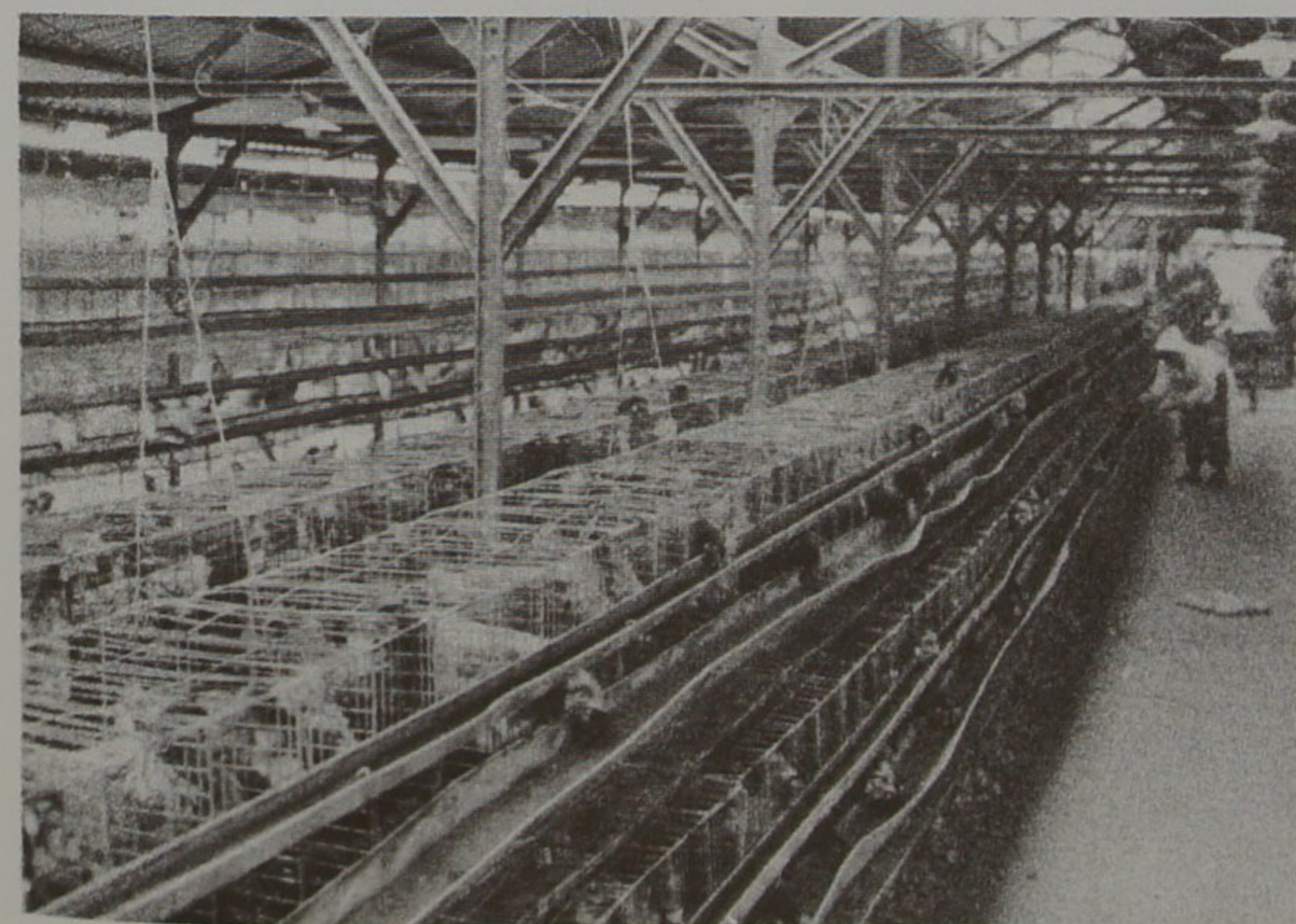
近郊で生産された野菜や果物は青果市場に集められ消費者へ供給されていく。



萩市沖原付近の野菜畑



乳牛飼育の牛舎(萩市青海)
市内や近郊で消費される牛乳の原乳の多くはここで生産される。

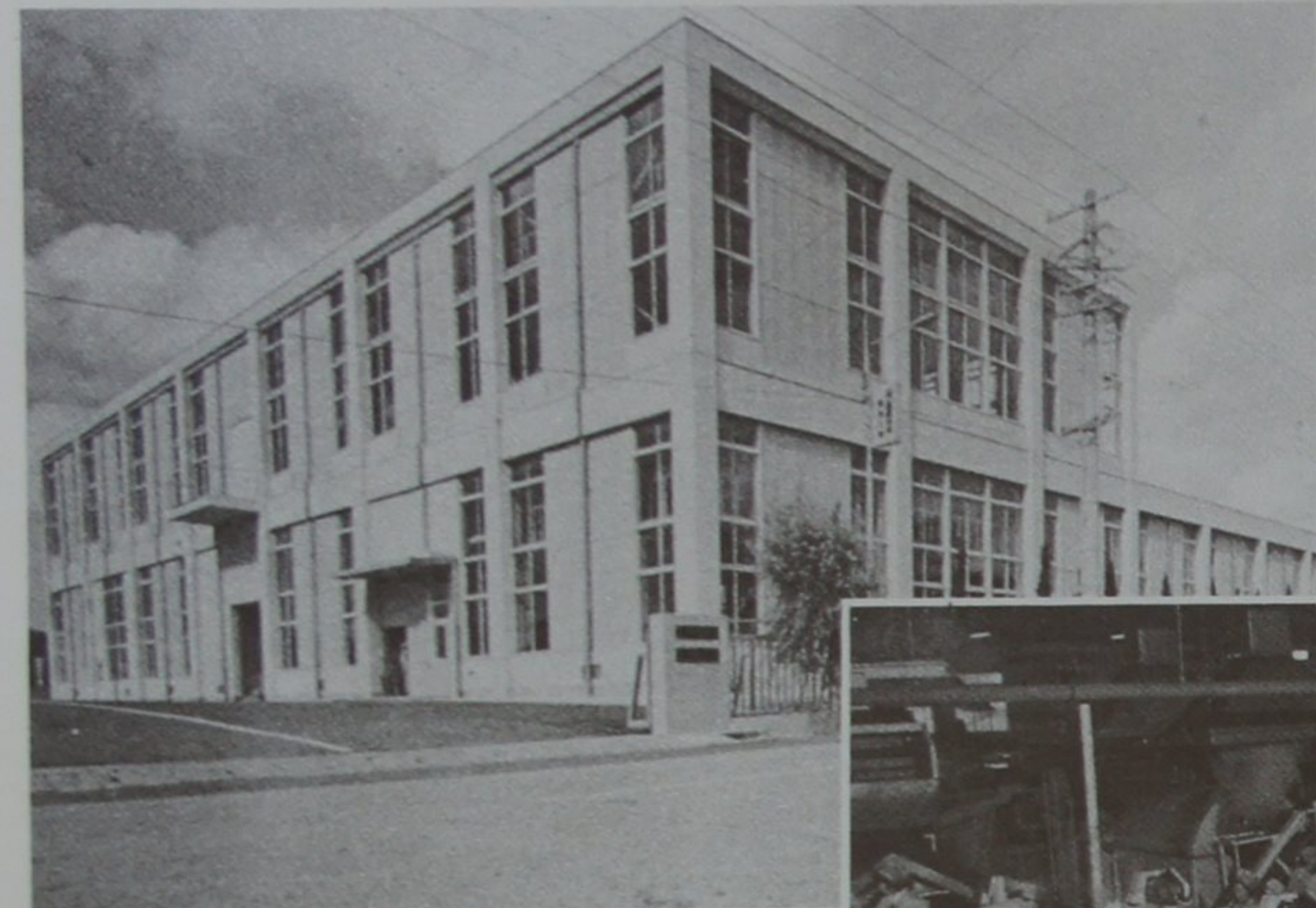


鶏舎(萩市大井)

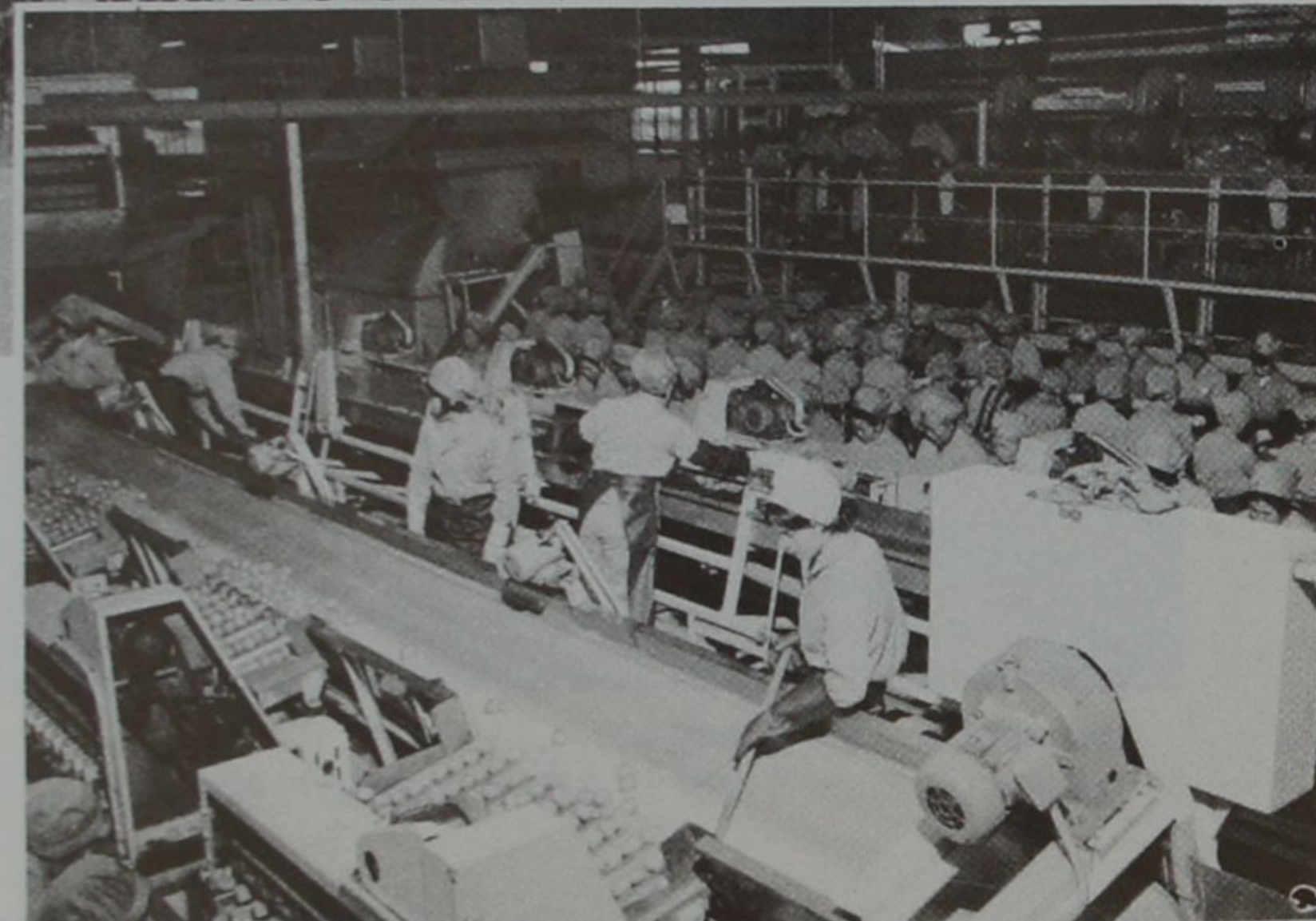


集卵場風景(萩市大井)

(4) 工業



経済連萩加工場全景(萩市新川)



萩加工場の内部

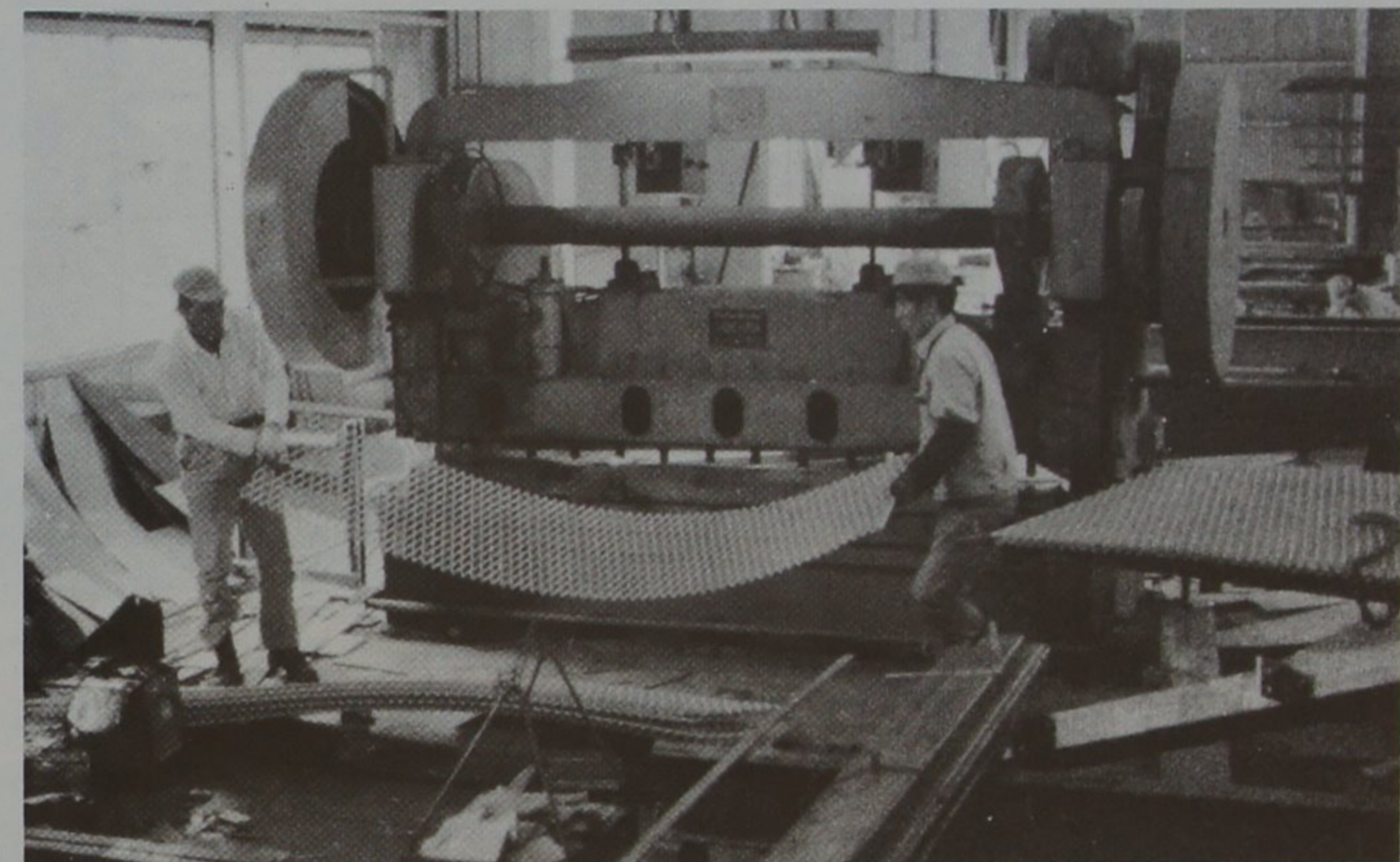
おもな製品 (資料萩加工場 昭和47年11月調査)

濃縮果汁(温州みかん、夏柑、レモン、グレープ、パイナップル)
 果実びんかんづめ(みかん、グレープ、なし、もも、くり、びわ、その他)
 そ菜びんかんづめ(たけのこ、ふき、いちご、その他)
 天然果汁(100% オレンジジュース)
 びんづめ濃厚ジュース(オレンジ、パイナップル、グレープ、レモン各種シロップ)
 かん入ジュース(オレンジ、パイナップル、グレープ、レモン)
 かん入ネクター(オレンジ、ピーチ)
 パルプかんづめ(夏柑、温州みかん、レモン)
 ジャム類びんかんづめ(オレンジマーマレード、みかんジャム、いちごジャム)
 水産かんづめ(かきかんづめ、スープなど)

販路、関東70% 関西 30%



鉄工センター全景(萩市無田ヶ原)



鉄工センター内部

おもな製品

- 一般諸機械
- 船舶用機械
- 甲板機器部品加工(ウインチなど)
- 鉄骨
- 構築
- 製かん
- ボイラー設計製作施工
- 鋼材・溶材販売

おもな取引先(山陽、北九州方面)



鉄工センター内部

製紙工業



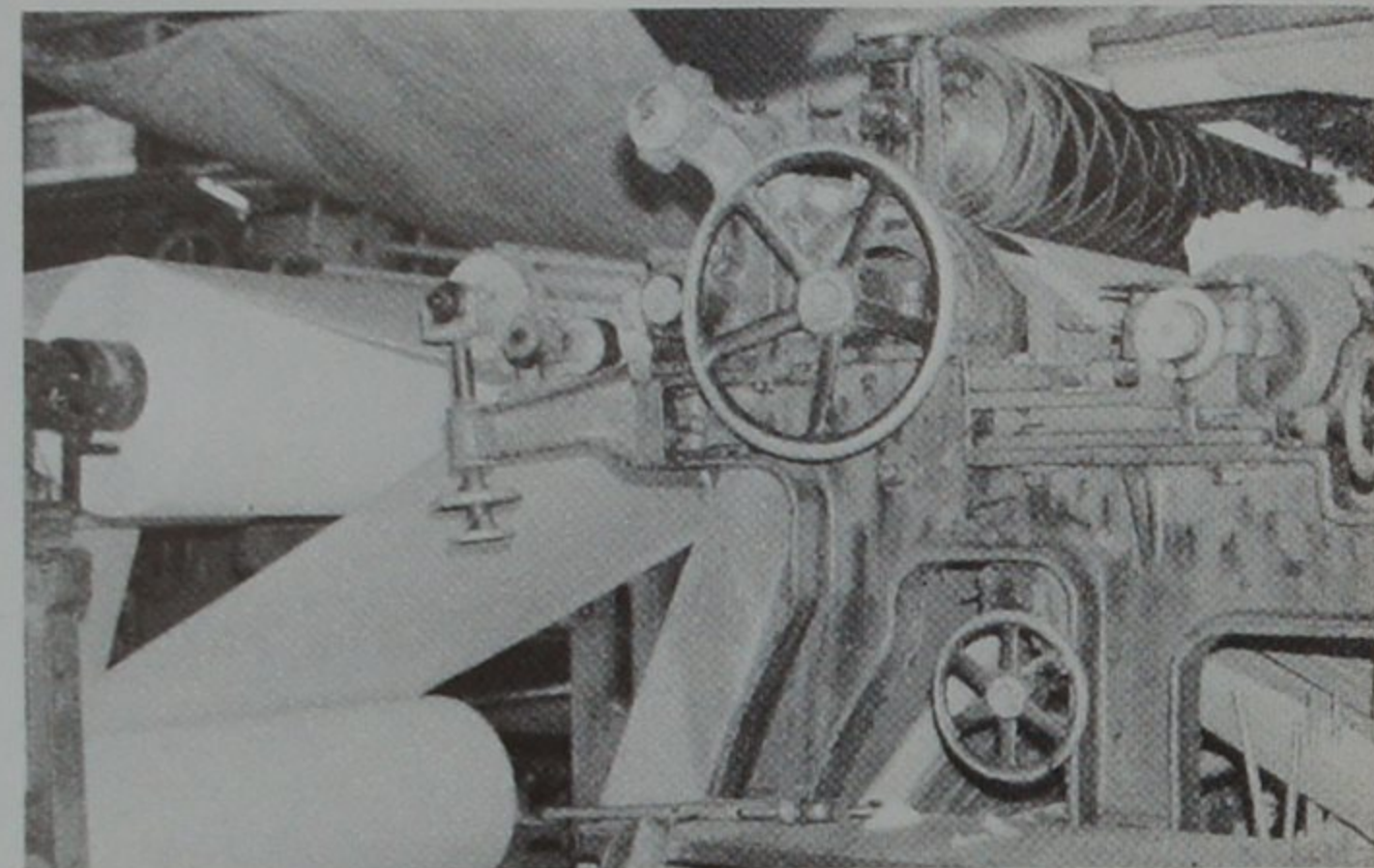
大昭和紙工
萩日東工場全景
(萩市上野)

おもな製品

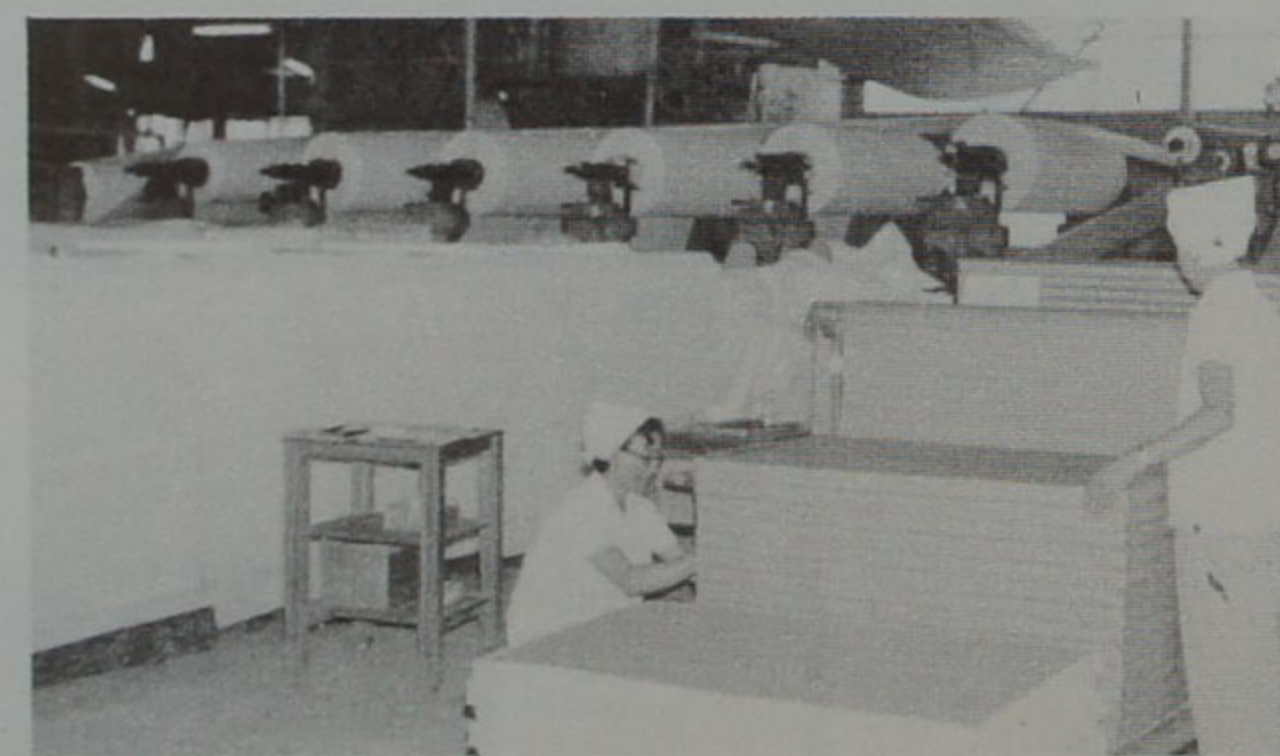
原料 {パルプ(パルプは広葉樹
や針葉樹からとる)

- 製品
- 事務用紙
 - 包装紙
 - ショッピングバッグ

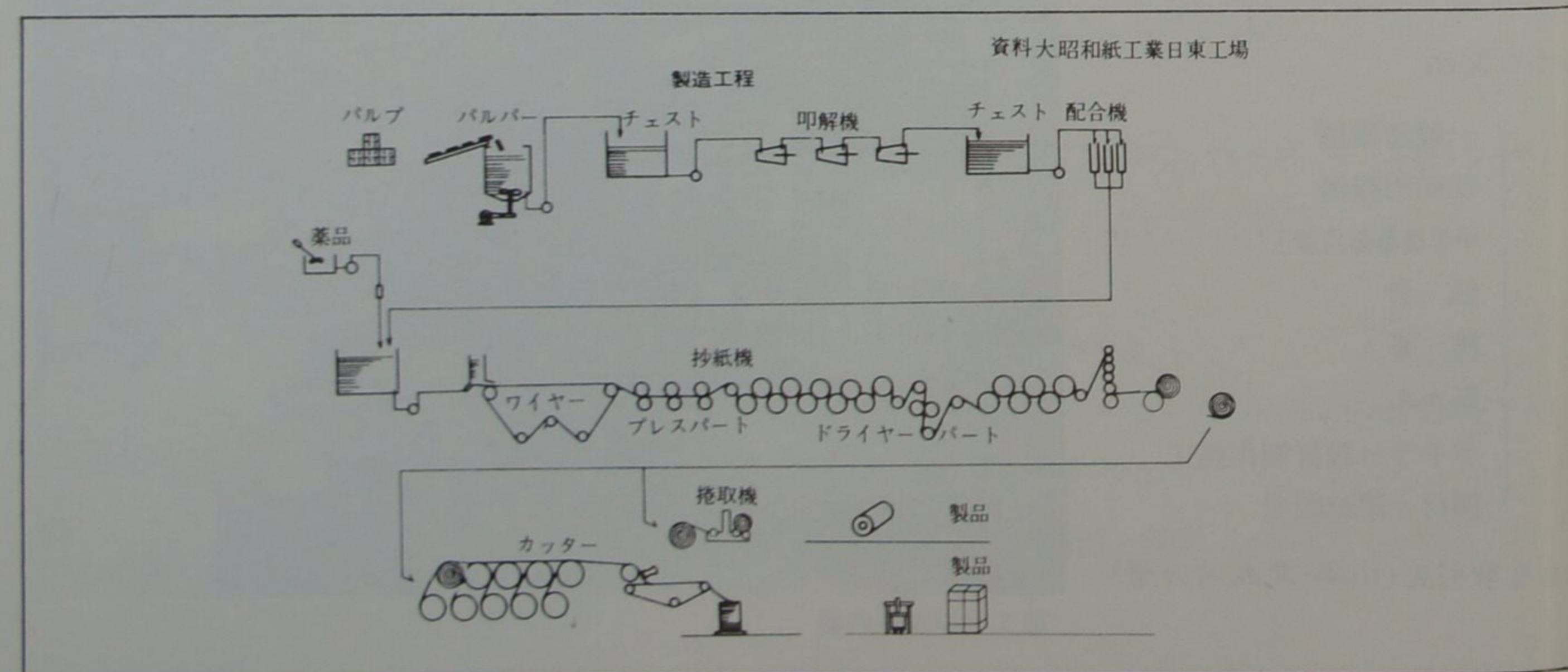
(昭和47年11月調査)



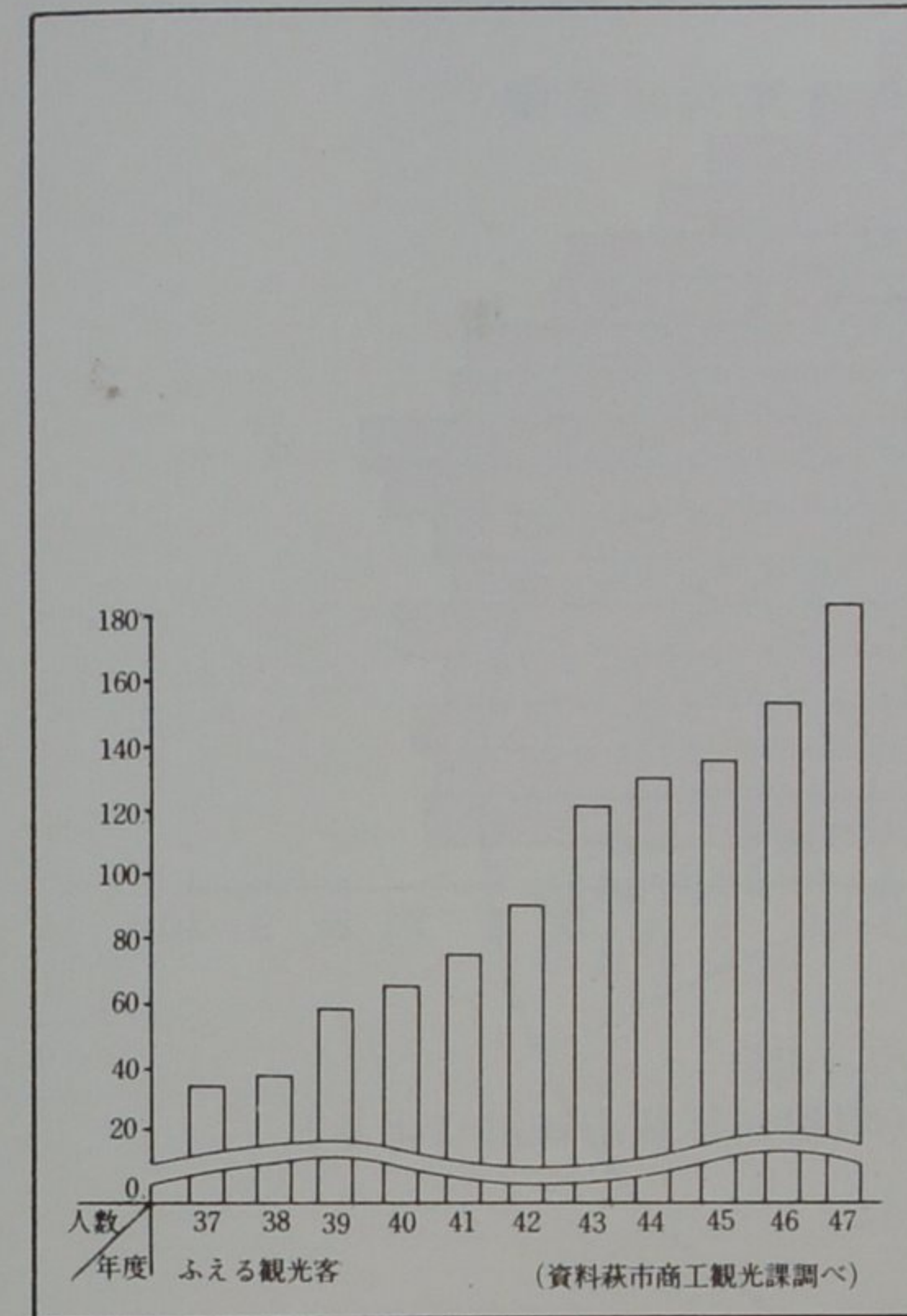
工場内部



工場内部



(5) 観光

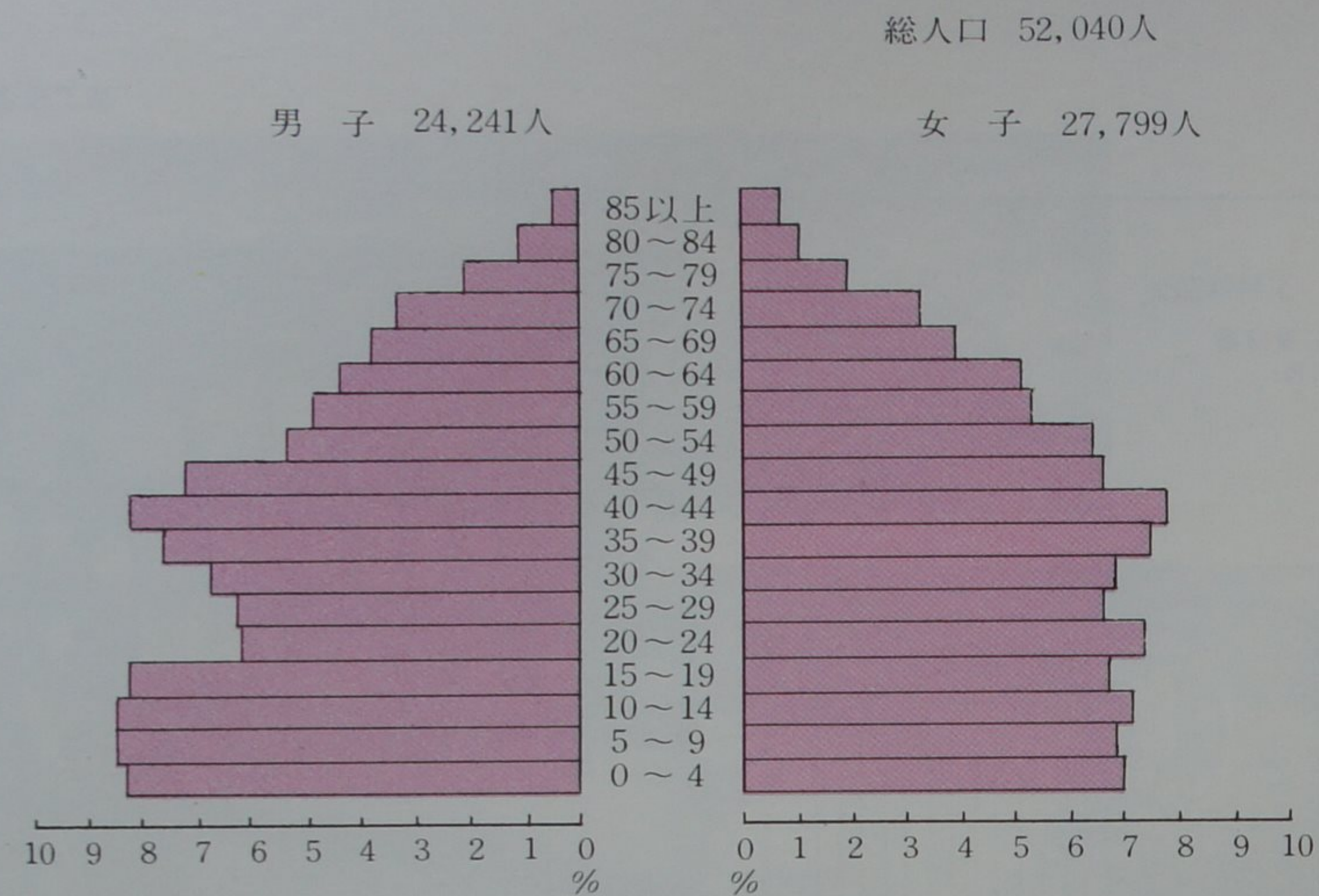


萩焼の店

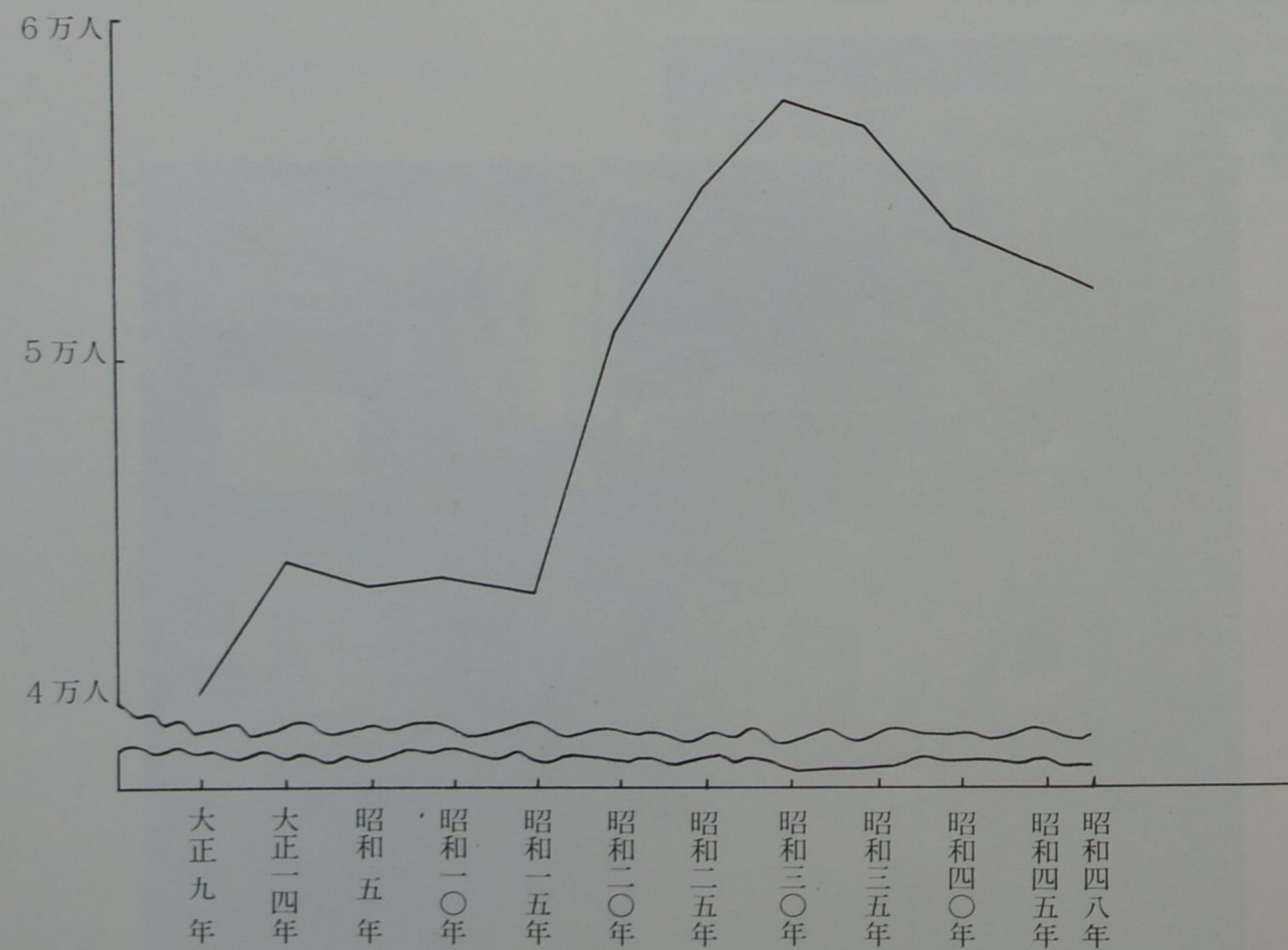


城下町をめぐる観光客

(6) 人口の動き



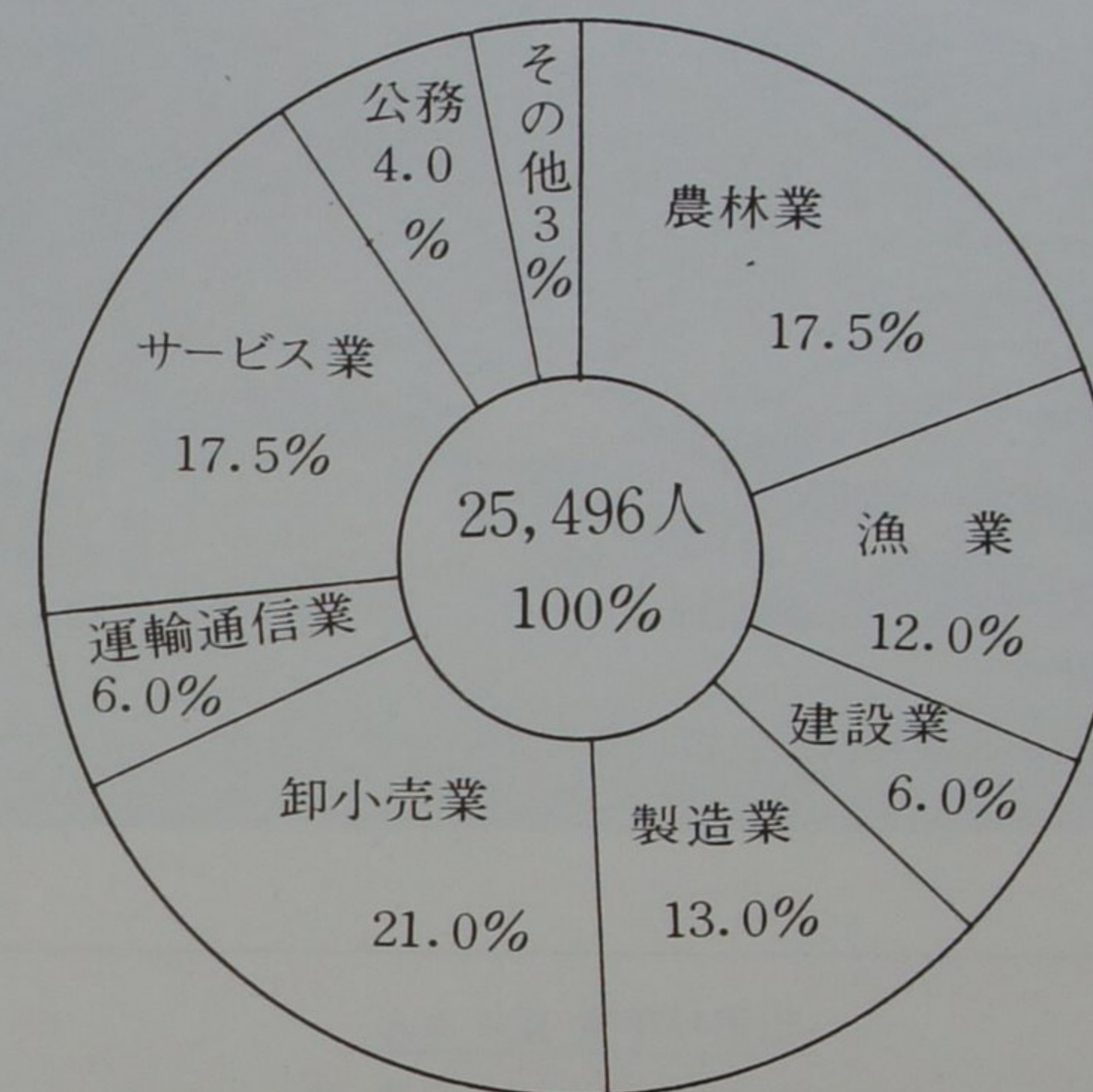
萩市の年齢別人口構成図(人口ピラミッド) (昭和48年秋市統計による)



萩市の人口変遷

農林業	漁業	建設業	製造業	卸売小売業	運輸通信業	サービス業	公務	その他
4,464人	3,103人	1,569人	3,313人	5,289人	1,493人	4,444人	1,082人	739人

産業別就業者数 (昭和45年国勢調査による)



3. 商業のようす

(1) 青果市場



青果市場のセリ風景 (萩市江向)

近郊の農家から新鮮な野菜や果物が出荷されている。

(2) 魚市場

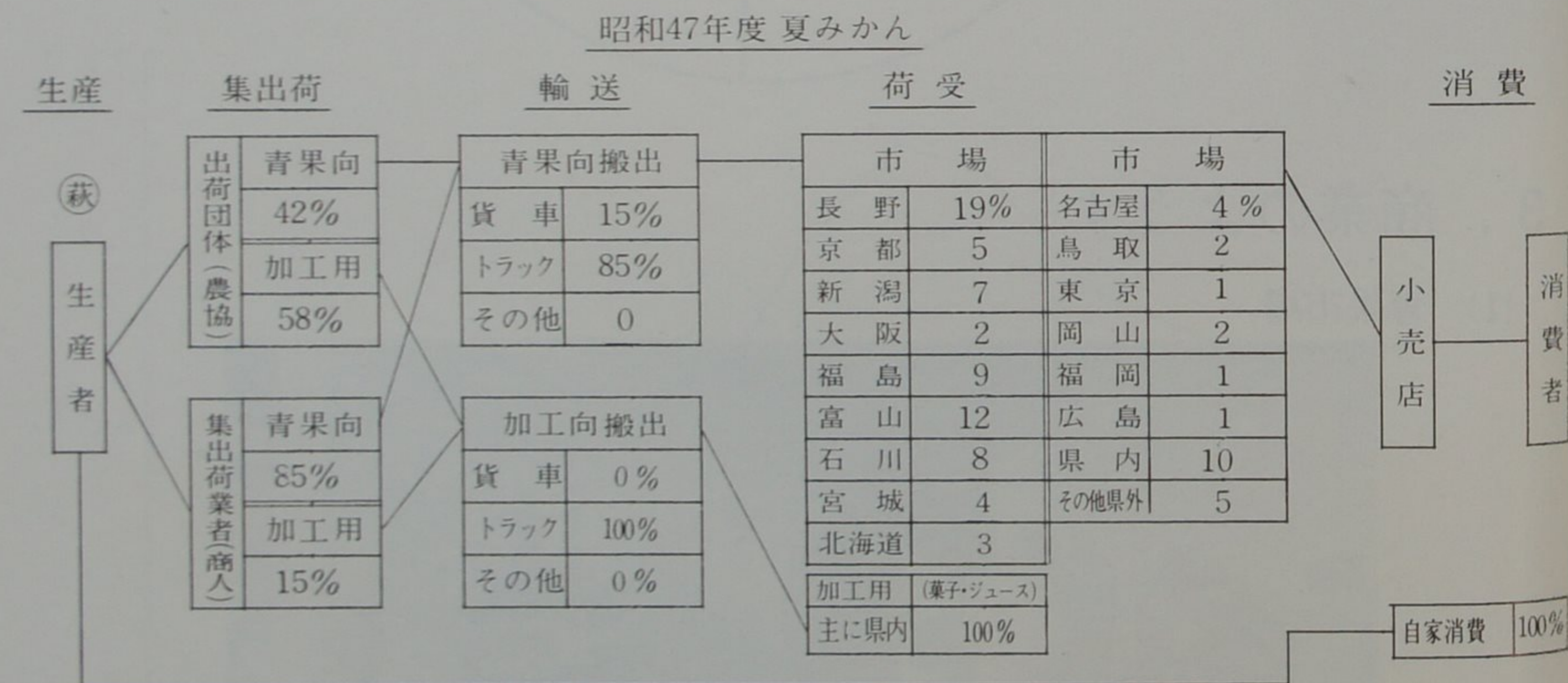


魚市場セリ風景

沖合や沿岸でとれた鮮魚が早朝からセリにかけられる。

(3) 品物の動き

萩から出るもの



(農林省山口統計情報事務所萩出張所調べ)

(4) 商店街



東田町

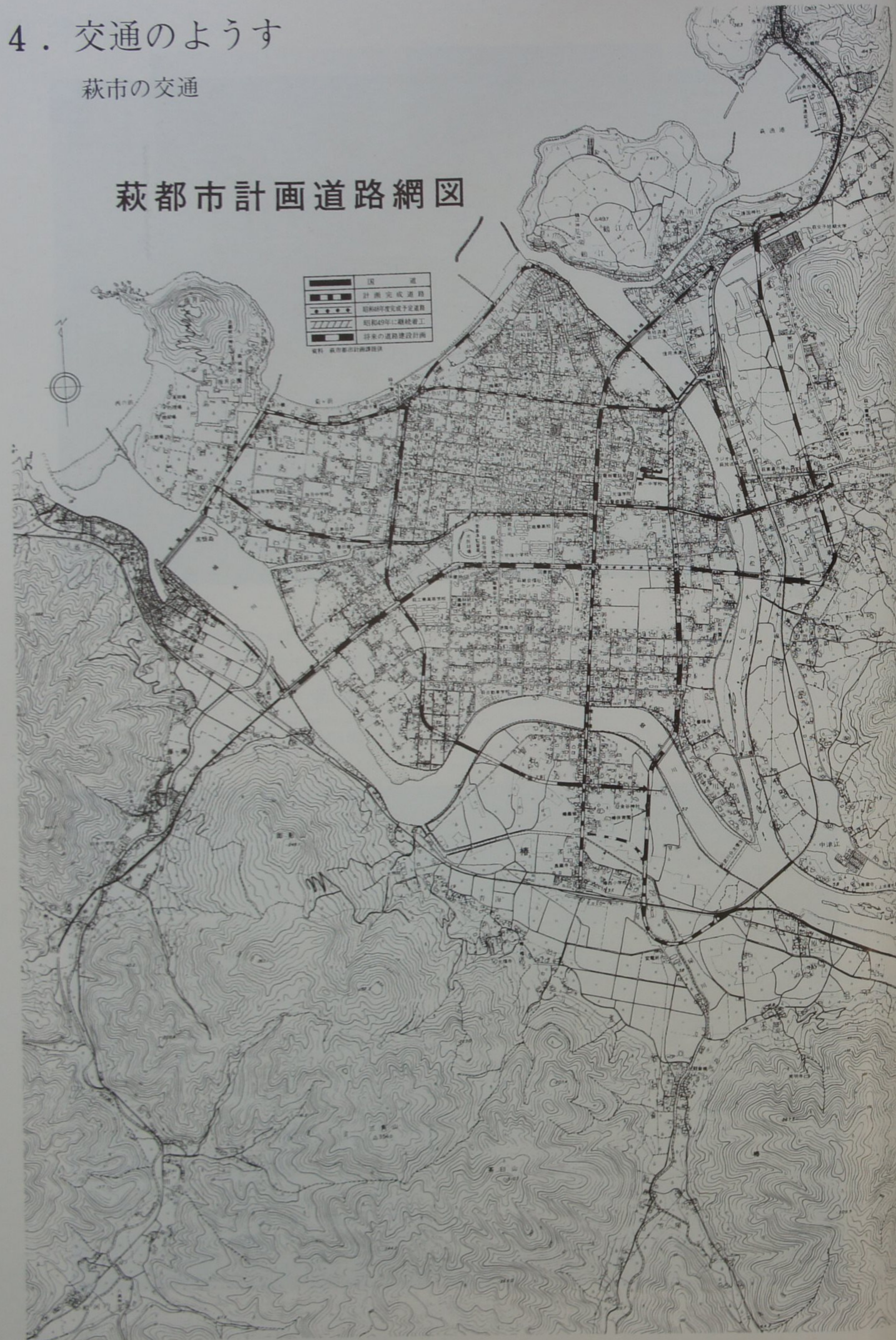


中央通り

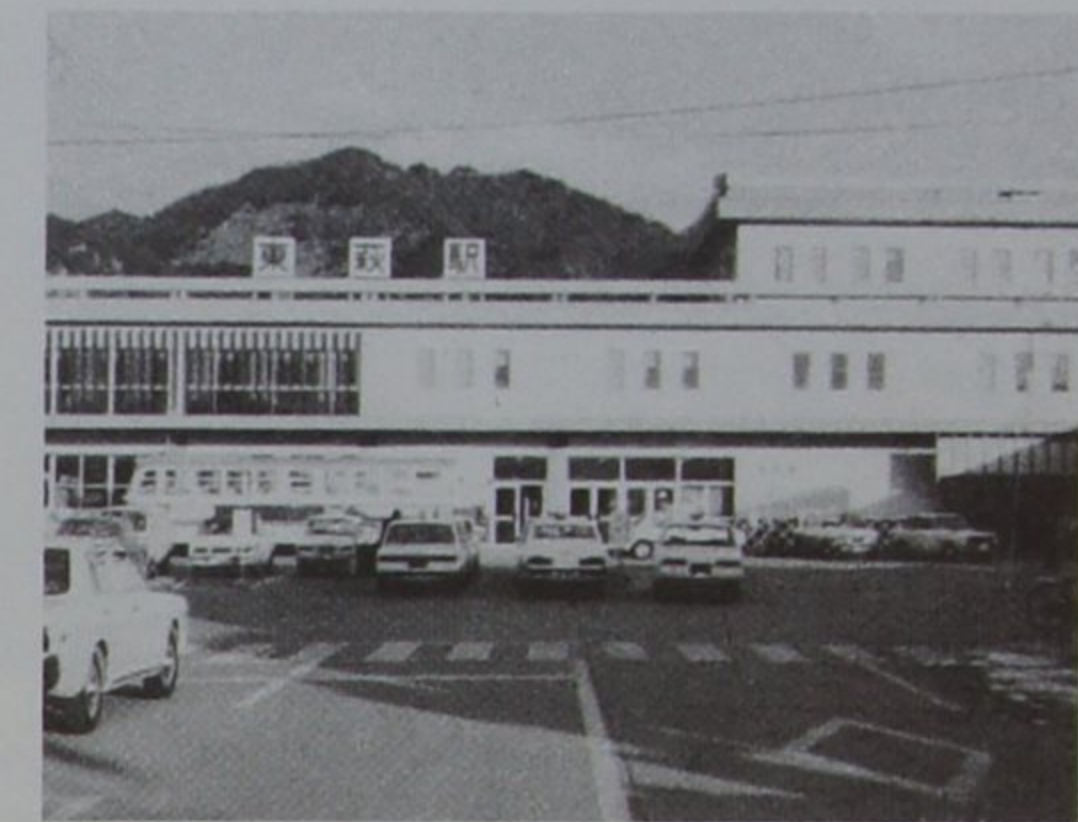
4. 交通のようす

萩市の交通

萩都市計画道路網図



バスセンター（萩市唐樋）



東萩駅（萩市新川）



離島連絡の船（萩市浜崎）



国道262号線（萩市椿）

5. 島や山村の生活



萩市見島港



漁船のならぶはとば (萩市相島)



萩市相島のたばこ畑



大島全景



萩市木間の棚田

歴史編

目 次

	ページ
郷土歴史年表	26
萩地域図	28
古代の郷土	
文化のおこり(1) —おおむかしの萩—	29
文化のおこり(2) —豪族の発生—	30
大井地区遺跡分布図	31
奈良時代の文化(1) —仏教文化—	32
奈良時代の文化(2) —見 島—	34
平安時代の文化—萩の仏教—	35
中世の郷土	
鎌倉時代 —力強い美術・元寇—	36
室町時代 —善福寺文書—	37
安土・桃山時代 —雄大な文化—	38
近世の郷土	
城下町萩	39
大名の統制 —萩開府—	40
キリシタンの取締り—萩のかくれキリシタン—	43
藩政の確立 —長州藩の諸法度—	44
藩主の仏教保護 —東光寺—	45
町人の台頭 —さかんな商業—	47
藩 学 —明倫館—	48
洋学の影響	50
藩政の改革 —村田清風—	52
封建制の動揺 —攘夷の動き—	53
維新の原動力 —吉田松陰—	55
武家政治のおわり —萩城の解体—	58
現代の郷土	
維新政府の出発	59
萩の乱 —前原一誠—	60
藩閥政治	61
指定文化財一覧	62

郷土歴史年表

世紀	時代	西暦	おもなできごと
BC 100 } BC 3	縄文時代		狩りと漁の生活
			稲作がはじまる。金属器が伝わった。むらから小国家分立へ。 大井を中心に弥生文化がさかえた。 邪馬台国王卑弥呼が魏に使いをおくった。
AD 3 4	弥生時代	239	大和朝廷が国土を統一した。古墳がつくられはじめた。
			大陸から儒教、漢字、技術が伝わった。大井でも古墳がつくられはじめた。
5	大和時代		大井が阿武地方の中心として栄え、円光寺古墳などがつくられた。 このころ百濟から仏教が伝わった。
6			古代国家のしくみがととのえられた。 大化の改新がはじまる。阿武国と穴戸国(長門)国になった。 唐がさかえる。
7		645	710
8	奈良時代		
9	平安時代		このころ見島に古墳がつくられた。 藤原氏の勢いがさかんになった。 遣唐使廃止
10		927 931	荘園が各地にひろまり、武士がおこった。 参見(三見)という地名がはじめて文献(延喜式)にあらわれた。 椿木(椿)という地名がはじめて文献(倭名抄)にあらわれた。
11		1086	南明寺の「木造聖観音立像」「木造千手観音立像」はこのころにつくられた。 院政がはじまる。 このころ大井に経塚がつくられはじめた。
12	鎌倉時代	1102 1156 1192	椿武則という人が大井の光明寺に経筒を埋めた。 保元の乱。 源頼朝が征夷大將軍になり、鎌倉に幕府を開いた。
13		1221 1253 1274 1281	承久の変。 このころ大照院の「赤童子立像」や志都岐山神社の「光房・延吉」の刀がつくられた。 川島という地名がはじめて古文書にあらわれた。 文永の役、大井の元のいかり石 弘安の役。
14		1333 1334 1338 1358 1387	鎌倉幕府がほろぶ。 建武の新政がおこなわれる。 足利尊氏が征夷大將軍になり京都に幕府を開いた。 長門国が大内氏の領地になった。 永祐という人が見島八幡宮に鯉口を寄進した。
15	室町時代		このころ見島の豪族が朝鮮と交易をして栄えた。 1467 応仁の乱 1492 コロンブスが新大陸に渡った。

世紀	時代	西暦	おもなできごと
16	安土桃山時代	1543 1550 1556 1557	鉄砲が伝わった。 萩の名がはじめて古文書にあらわれた(善福寺文書) 吉見正頼が大井で戦った。 長門国が毛利元就の領地になった。
		1585 1590	指月という地名がはじめてあらわれた(むつみ村妙性寺の宝篋印塔) 秀吉が全国を統一した。
17		1600 1603 1604 1633 1660 1677 1687 1691	関ヶ原の戦い。 徳川家康が江戸に幕府を開いた。 毛利輝元が萩城築城に着手した。 常念寺表門(元聚楽第裏門)が寄進される。 毛利綱広が万治制法を制定した。 萩藩ではじめて藩札が発行された。このころ浜崎に御船倉がつくられた。 新堀川がつくられた。 東光寺が建てられた。
		1709 1716 1717 1718 1750 1758 1789	吉田町に御救米蔵が建てられた。 吉宗が享保の改革をはじめた。 藍場川がつくられた。 明倫館創立。 大照院が再建された。 栗山孝庵が萩で死体を解剖した(日本で二番目) 松平定信が寛政の改革をはじめた。
18	江戸時代		
19	明治時代	1810 1841 1849 1853 1855 1857 1858 1859 1863 1864 1867 1868 1869 1871 1874 1876 1889 1894	川上村で一揆がおこり萩城下にせまる。このころから藩内各地で一揆続発 天保の改革はじまる。 新明倫館がたてられた。萩に種痘が移入された。 ペリーが浦賀に来航した。 姥倉運河がつくられた。 吉田松陰が松下村塾で教育をはじめた。 日米修好通商条約を結ぶ。前小畑に反射炉がつくられた。 安政の大獄がおこる。吉田松陰が処刑された。 菊ヶ浜土塁(女台場)がつくられた。藩庁が山口に移転した。 禁門の変。第一次長州征伐。四国連合艦隊下関砲撃。 大政奉還。 明治改元。越ヶ浜に山口県最初の水道がつくられた。 版籍奉還。 廃藩置県。周防・長門の両国を合せて山口県とする。 萩城解体。 萩の乱がおこる。このころから夏みかんの栽培がひろまった。 大日本帝国憲法が発布される。萩に町制がひかれた。 日清戦争がはじまる。
20		大正時代 昭和時代	1904 1910 1912 1918 1920 1925 1931 1932 1937 1939 1945 1946 1955 1973

萩 地 域 図



- 1. 市役所 2. 市民館 3. 郷土博物館 4. NHK放送局
 - 5. 防長バスセンター 6. 萩市観光案内所 7. 国鉄バス 8. 警察署
 - 9. 郵便局 10. 電報電話局 11. 山口放送局 12. 市民球場
- ・●は案内

文化のおこり (1)

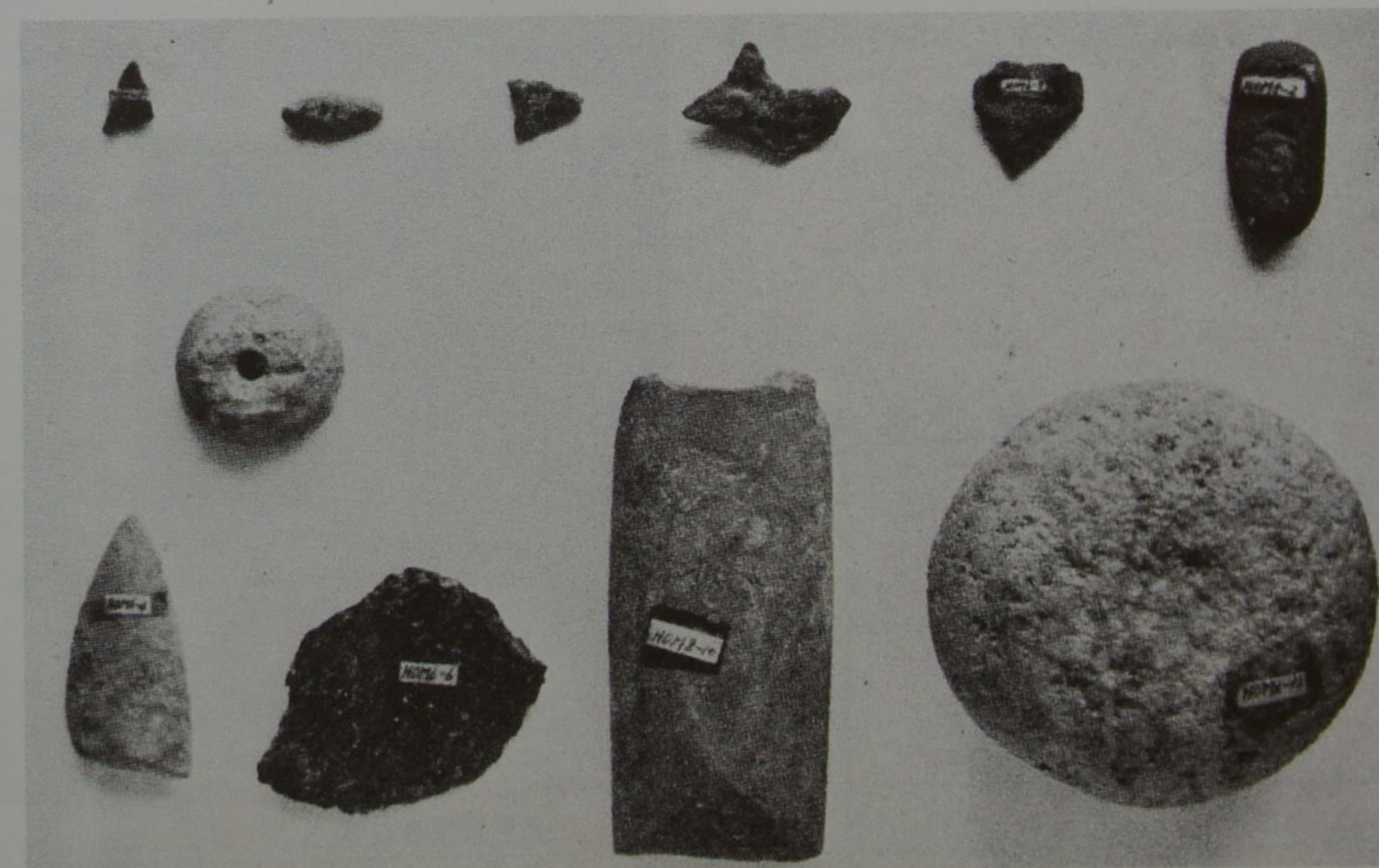
——大むかしの萩——

萩では先土器時代の遺物は、まだ確認されていないが、縄文時代や弥生時代の遺物や遺跡は大井地区を中心に数か所発見されている。

とくに大井地区の宮の馬場遺跡は弥生式土器や石器が豊富に出土し、このあたりで大むかしの文化が栄えたことをしのぼせる。



霧口出土の弥生式土器
(萩市郷土博物館蔵)



大井地区宮の馬場遺跡出土の石器類 (萩市郷土博物館蔵)

文化のおこり (2)

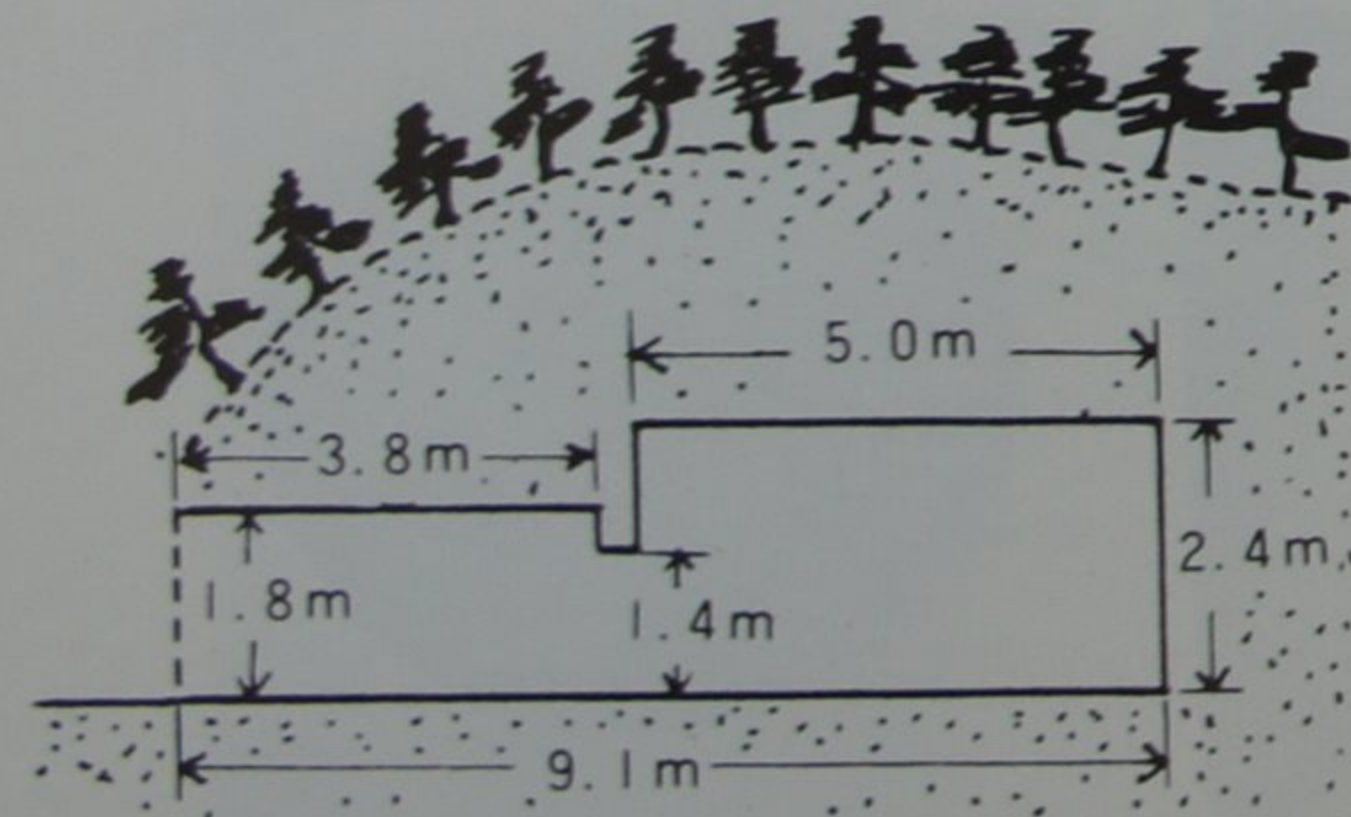
— 豪族の発生 —



大井円光寺古墳出土品(萩市郷土博物館蔵)

大井地区には多くの古墳や石棺があり、弥生時代につづいてこの地方が文化の中心となり、豪族が勢力をふるったと思われる。

また円光寺古墳の出土品の中には当時の豪族のはなやかなくらしをしのばせるものが多い。

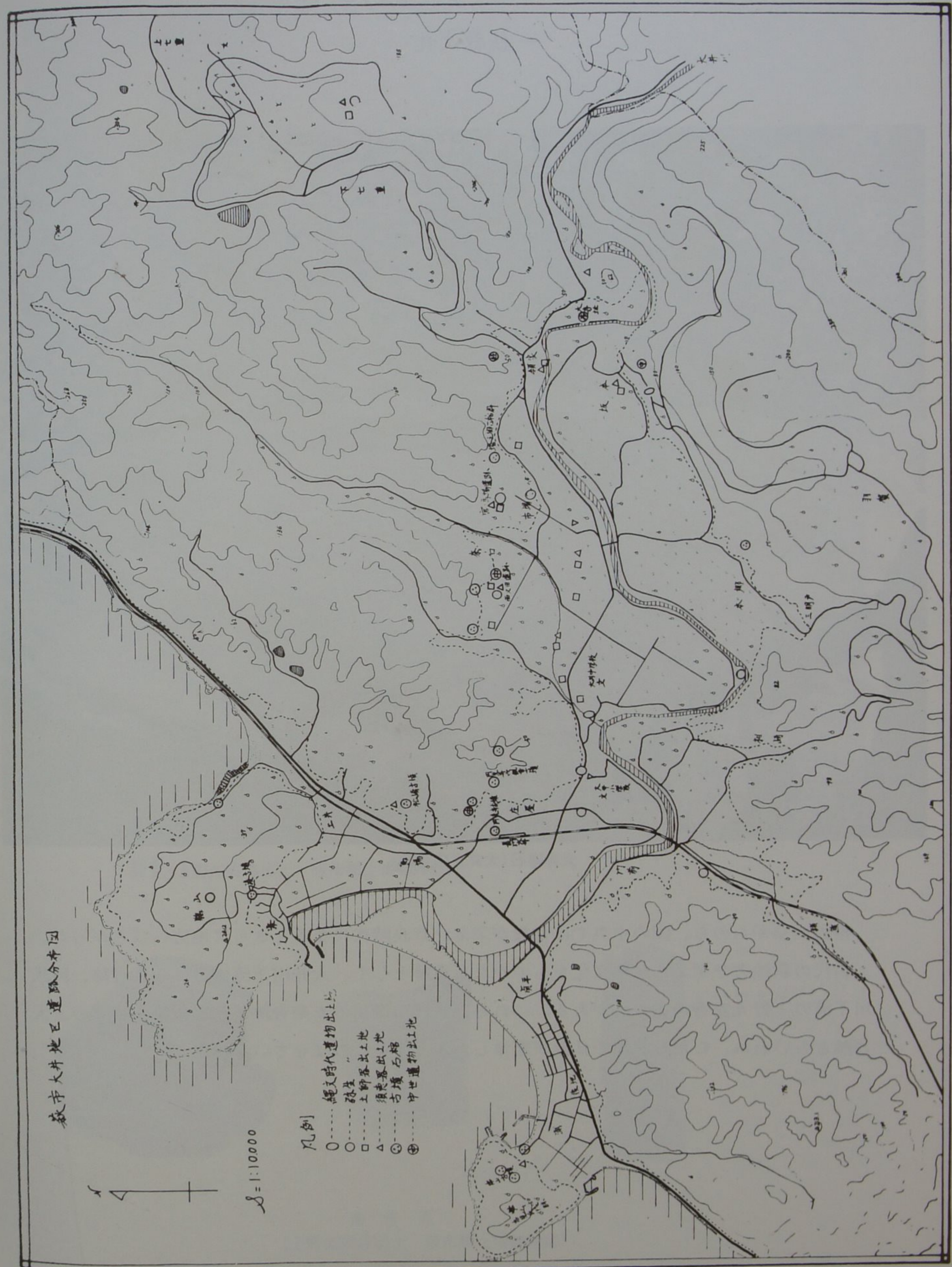


円光寺穴観音古墳断面図



大井・円光寺穴観音古墳

大井地区遺跡地図



萩市大井地区遺跡分布図

奈良時代の文化 (1)

— 仏教文化 —

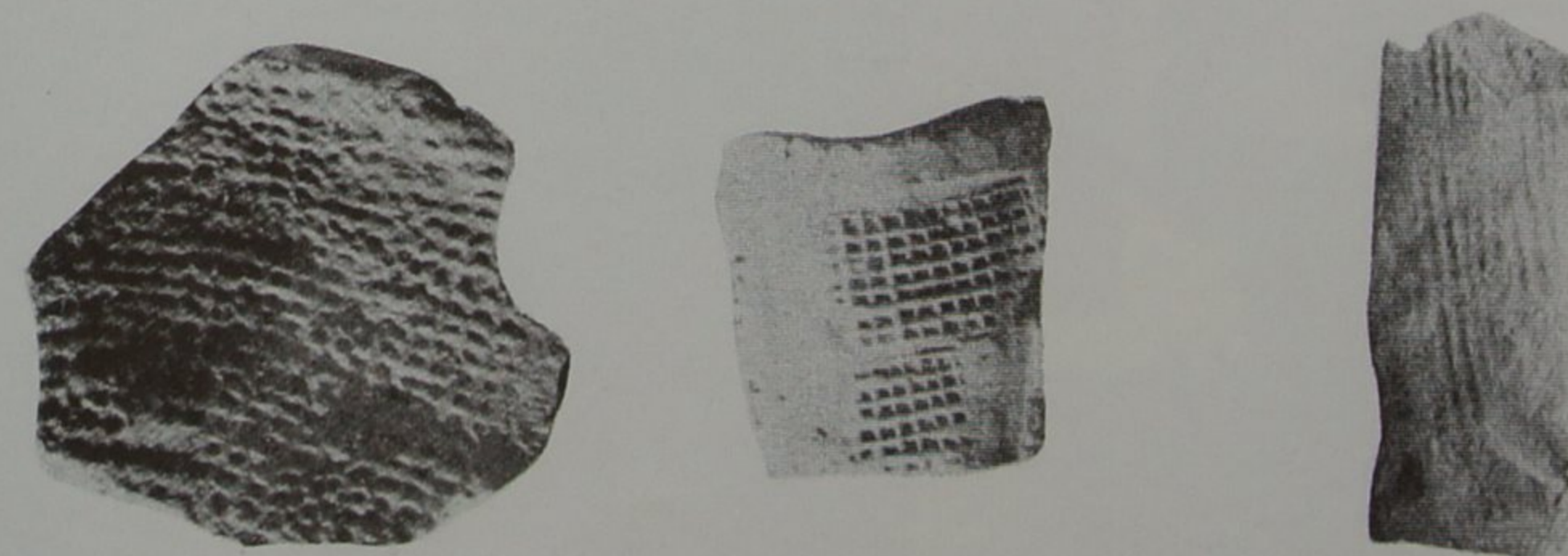


大寺礎石(大井大応寺前)

推古天皇からのち、国の中央では仏教が栄え、奈良時代になるとさらに地方へひろがった。
古代の萩地方で栄えた仏教文化をものがたる遺跡として、大井川下流にのこる大寺跡、阿武川下流の上野光安寺の古寺跡がある。これらは長門市深川の安楽寺跡とともに古代長北の三大寺跡ともいわれ、むかし北浦で仏教が繁栄したようすをしのばせている。



鏡瓦(上野光安寺出土・萩市郷土博物館蔵)



布目瓦
(上野光安寺出土・萩市郷土博物館蔵)

奈良時代の文化 (2)

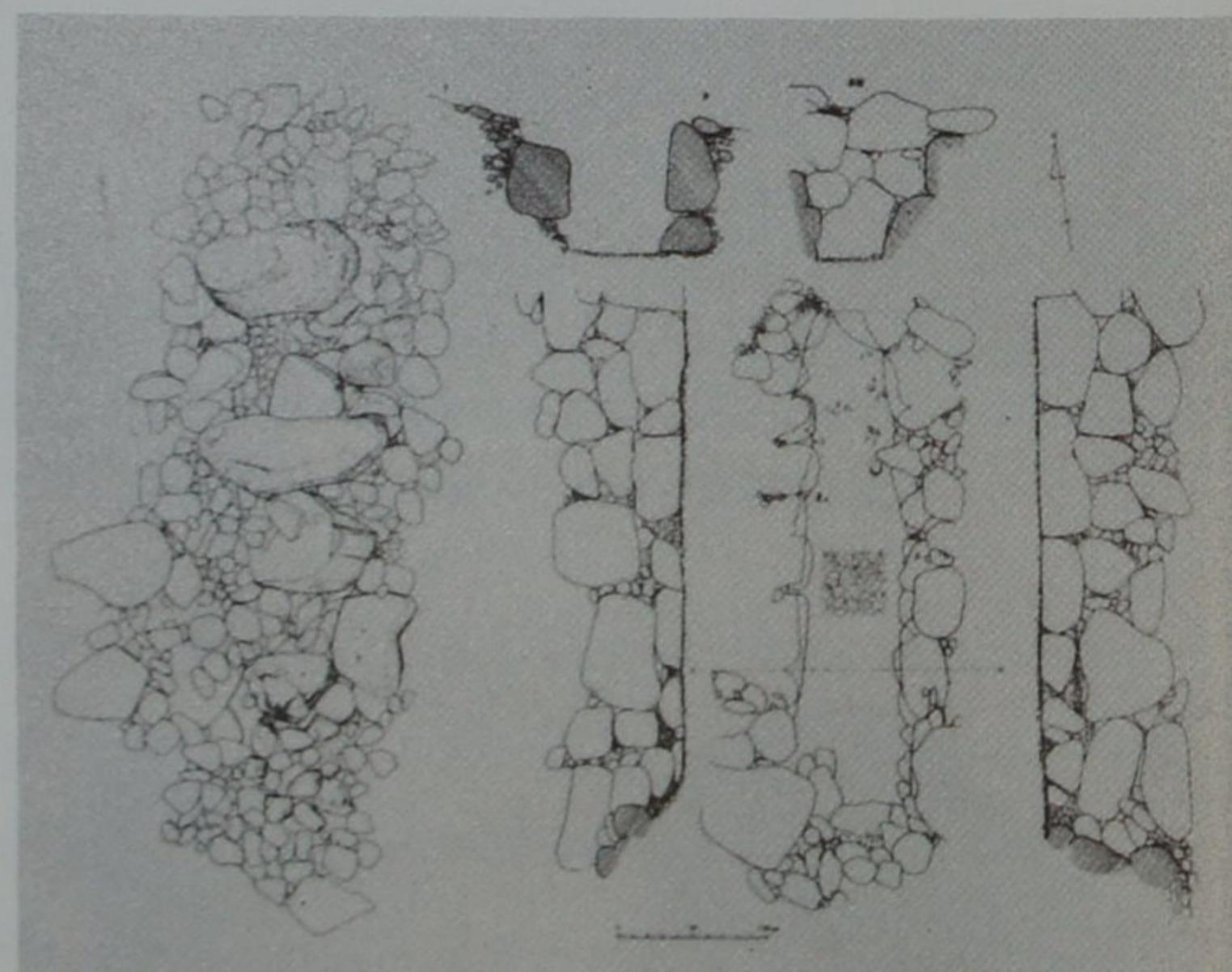
— 見 島 —



ジーコンボ古墳出土品(菟市郷土博物館蔵)

見島の古墳(ジーコンボ)は奈良時代から平安時代のはじめにかけてつくられたもので、積石塚と呼ばれる形式のものである。

ここからは青銅製金具、玉類など多数出土しているが、大陸から直接影響をうけたと思われるものは少ない。



ジーコンボ古墳実測図



ジーコンボ古墳分布図

平安時代の文化

— 萩の仏教 —

この時代は大陸文化を吸収し、ようやく国風の文化も発達してきたが、藤原氏が政治をひとりじめにしたころから社会不安がおこり、その影響もあって浄土教が広まった。

絵画・工芸・彫刻などにも浄土へのあこがれを示すものが多い。

萩にのこされているこれらの彫刻は平安時代末期の世相をよく反映している。



木造聖観音立像(南明寺蔵) 国指定重文 像高一五三・五センチメートル



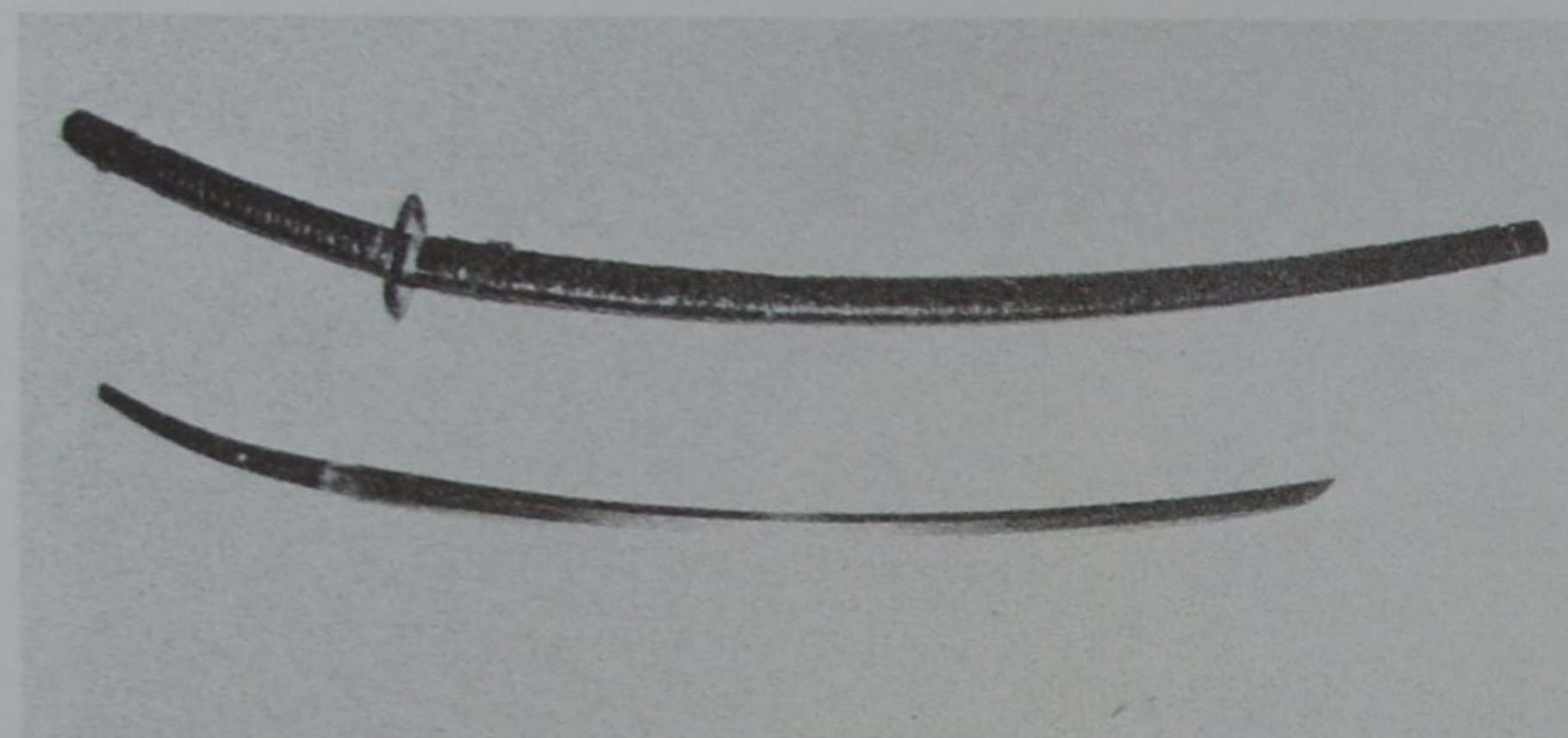
木造千手観音立像(南明寺蔵) 国指定重文 像高一〇八・五センチメートル



木造不動明王立像(長寿寺蔵) 県指定文化財 像高一六二センチメートル

鎌倉時代

— 力強い美術 —
— 元 寇 —



太刀(銘・光房・志都岐山神社蔵)国指定重文

源頼朝が鎌倉幕府を開き、武士による政治(およそ700年間)のもとをつくったが、文化の面にも武士らしい力強さが感じられる。

志都岐山神社の太刀・大照院の赤童子立像はそれぞれこの時代の気風をよくあらわしている。

いっぽう、この時代に日本は元の来寇を2度までうけ、国をあげて国難に立ち向ったが、暴風のおかげもあって元軍をしりぞけた。大井には元の船がいかりに用いたといわれる石がある。



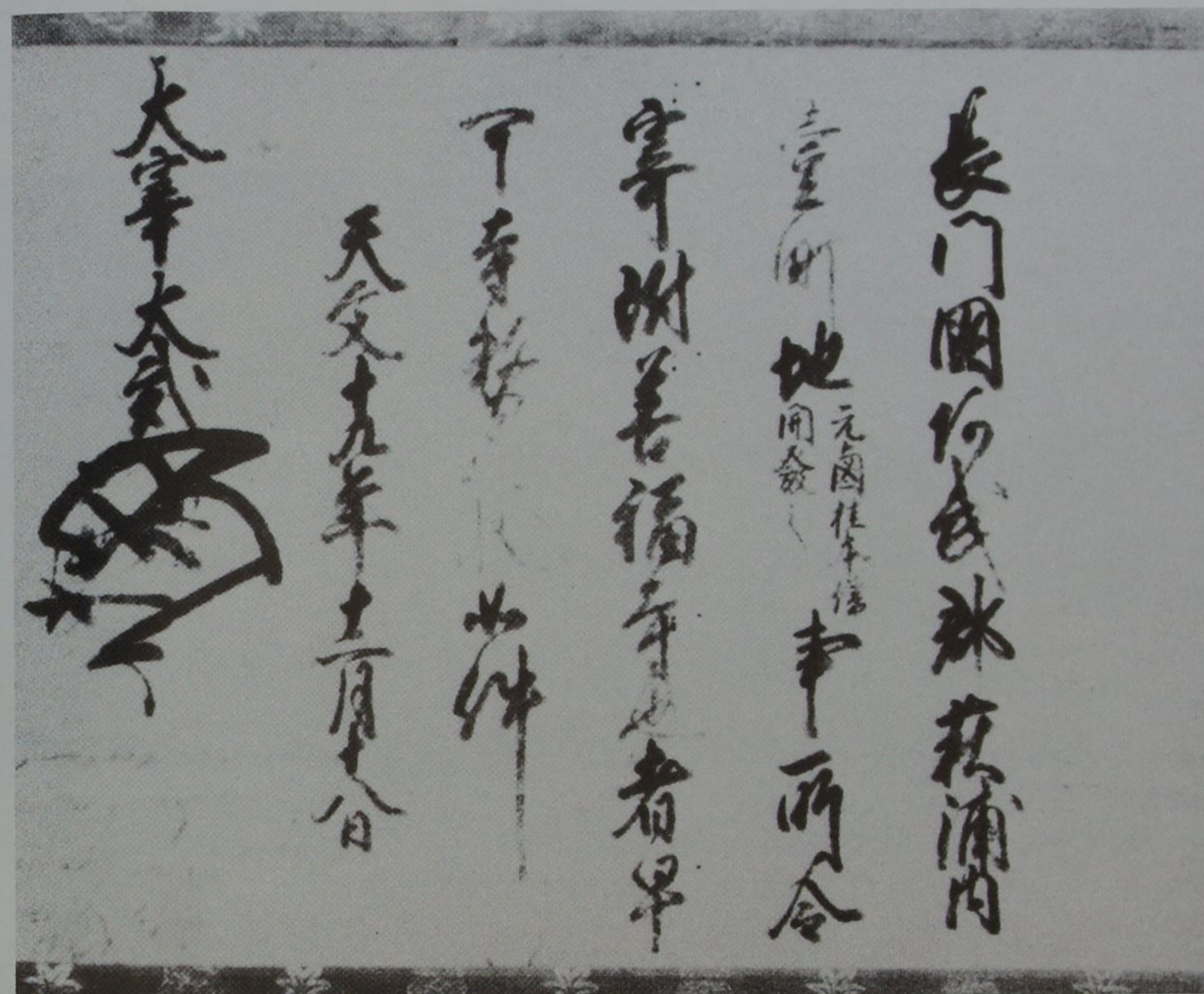
木造赤童子立像(大照院蔵)国指定重文
像高六一、二センチメートル



元寇のいかり石(大井馬場)

室町時代

— 善福寺文書 —



萩の地名がはじめてあらわれる善福寺文書(善福寺蔵)

室町時代のおわりごろ、大内義隆が善福寺に^{ぜんぷくじ}あたえた寄進状の文書の中に萩浦の名称がみられる。萩という地名があらわれるのはこのころからである。

大内氏が萩を所領したころは、善福寺は指月山のふもとにあった。毛利氏が築城のとき、現在の川島に移した。

安土・桃山時代

— 雄大な文化 —



常念寺表門(下五間町)国指定重文

安土・桃山時代は活気にあふれた時代であった。文化面にもそうした気風を反映させている。常念寺の表門は、当時の代表的な建物である聚楽第の裏門であったのを、毛利輝元が豊臣氏から



常念寺の軒瓦

もらって萩へもちかえり、常念寺に寄進したもので、雄大な桃山文化のおもかげをしのばせている。

城下町「萩」



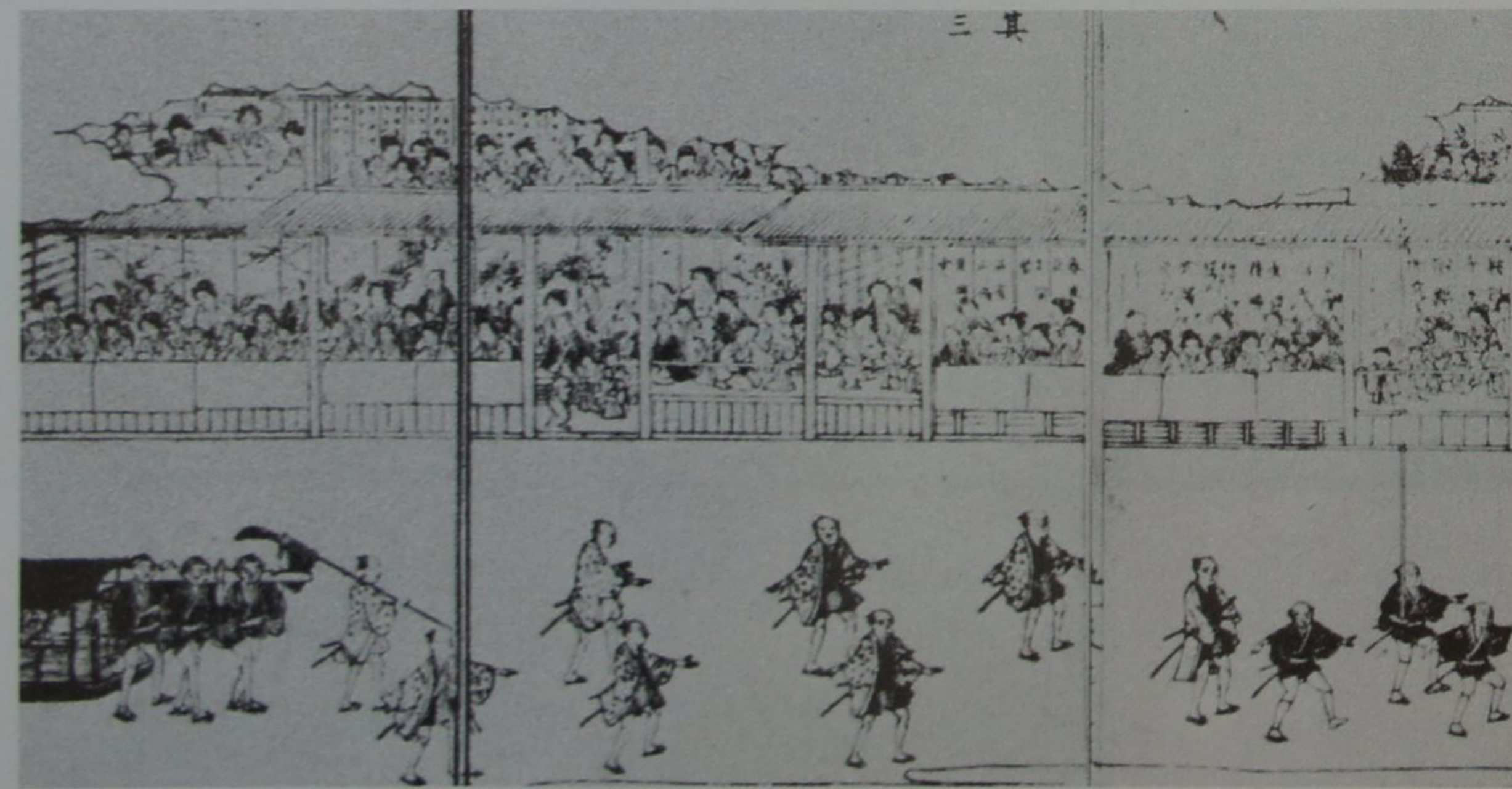
江戸時代後期の萩城下町地図(脇英夫氏蔵)

大名の統制

—萩開府—



萩城天守閣(明治初年撮影)



御備(大名行列)



画像毛利輝元(萩市郷土博物館蔵)



一里塚(千坊師かさが坂)
市指定史跡

唐樋札場から測って1里(約4km)

あることを示すものである。



八江萩名所図画から



長州藩御船倉(東浜崎) 国指定史跡

関ヶ原の戦にやぶれた毛利氏は、中国8か国から、防長2州36万石にけずられ、1604年(慶長9年)指月山のふもとに萩城を築いて根拠地とした。

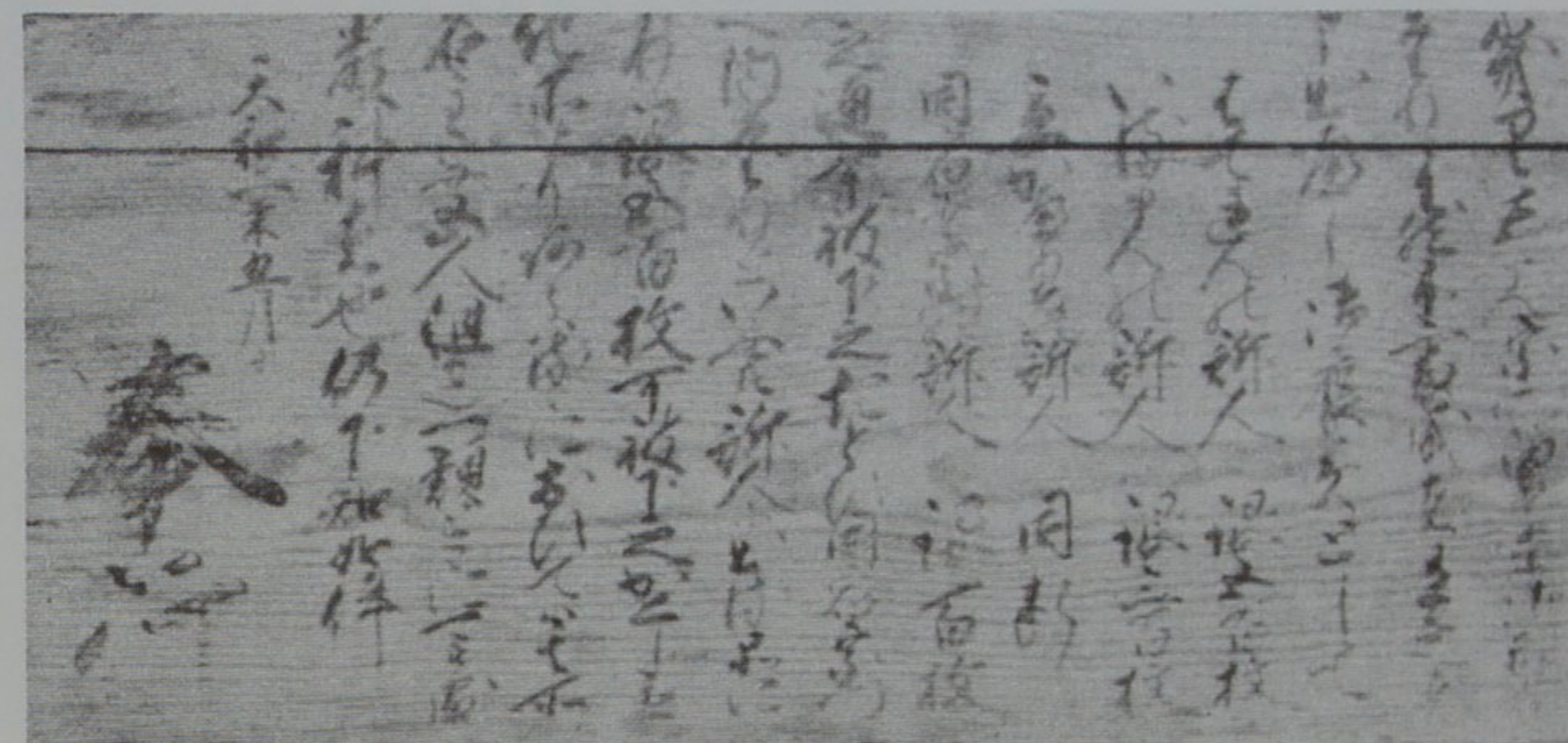


平安橋(堀内・旧平安古総門跡前)市指定文化財

その後1863年(文久3年)に藩主が山口に移るまで、萩が防長2州の民政、教育、文化の中心地となって、代表的な城下町として栄えた。

としま キリシタンの取締り

一萩のかくれキリシタン



キリシタン禁制の札(萩郷土博物館蔵)

室町時代の末ごろ、ザビエルのキリスト教布教を大内氏が認めたため、山口周辺にはかなりのキリスト教信者がいたようである。

秀吉、家康と続くキリスト教禁圧のあらしの中で、多くの信者は棄教したと思われるが、一部の人たちはひそかに信仰を続けた。

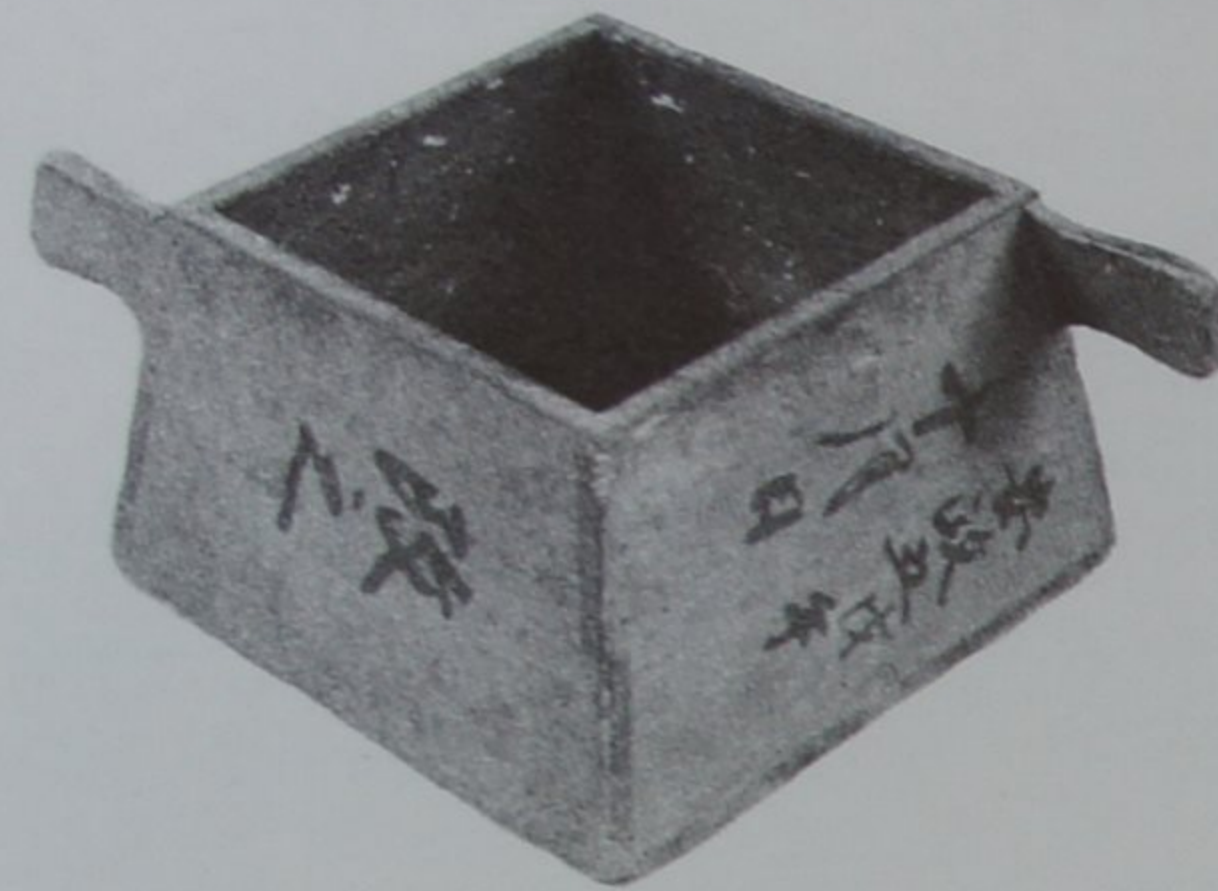
江戸時代になってからでも萩にも信者がいたらしく、熊谷元直、天野元信のような要職にある家臣がキリスト教信者であった記録がある。また、藩政初期にはしばしばキリスト教信者の処刑が行なわれていたようである。



キリスト教信者 熊谷元直の碑(堀内)

藩政の確立

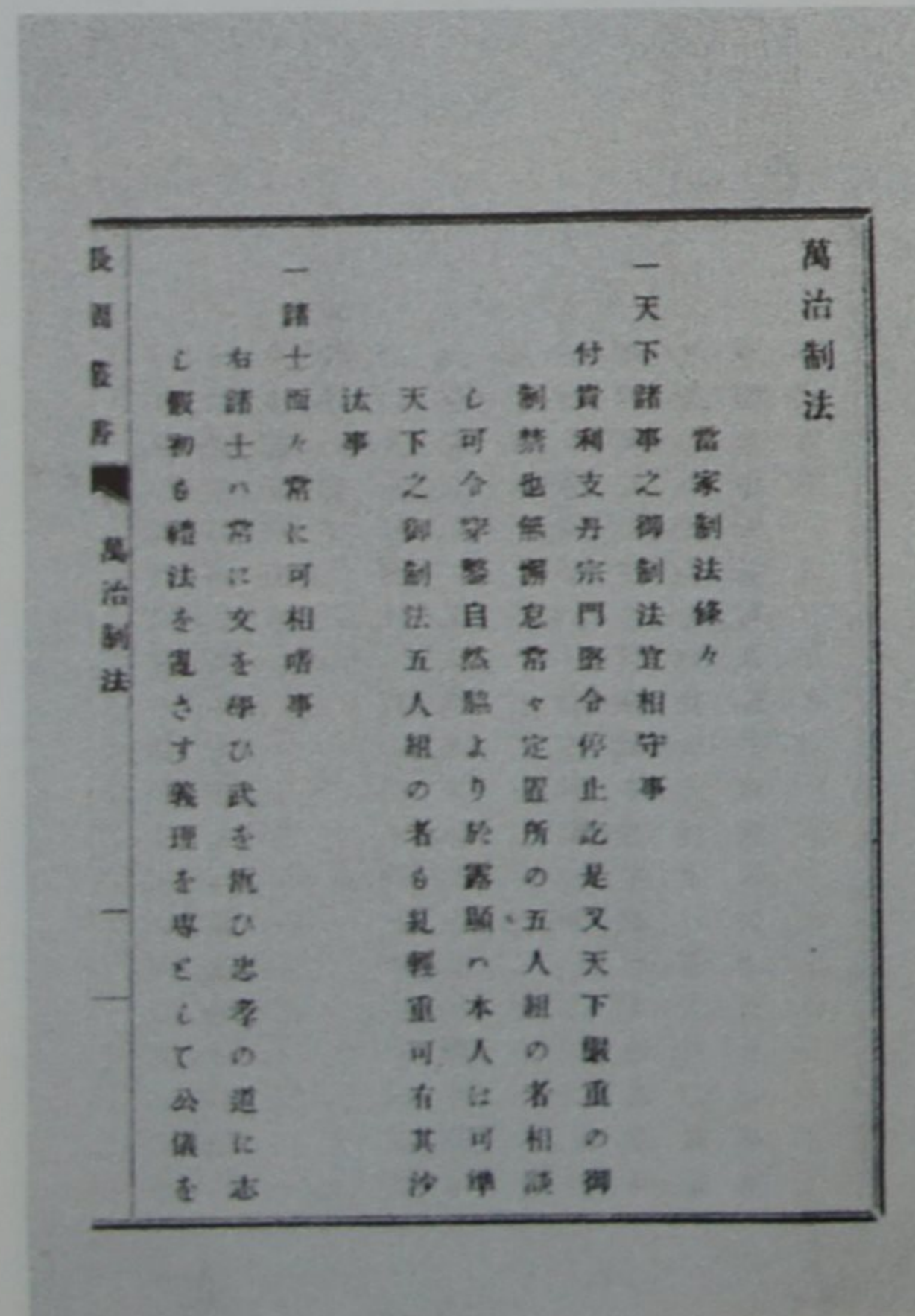
—長州藩の諸法度—



底のひろがったます
(萩郷土博物館蔵)

幕府が慶安の御触書(1649年=慶安2年)を出して、その權威のほどを示すと、諸藩もそれにならうようにして藩政の確立のため法度を定めた。

長州藩でも万治制法(1660年=万治3年)を制定した。内容はキリシタン禁制のことをはじめ、武士や農民、町人の衣、食、住にまでおよぶこまかなきまりを定めている。これが、こののち長州藩でいろいろと制定されていく諸法度のもとになった。また、藩の財政をささえる年貢の徴収もきびしく行なわれ、法度にそむく者はようしゃなく罰せられた。



首切地藏(千坊師かせが坂)

藩主の仏教保護

—東光寺—



東光寺総門 国指定重文

護国山東光寺は1691年(元禄4年)に3代藩主吉就により建てられた黄檗宗の寺院である。

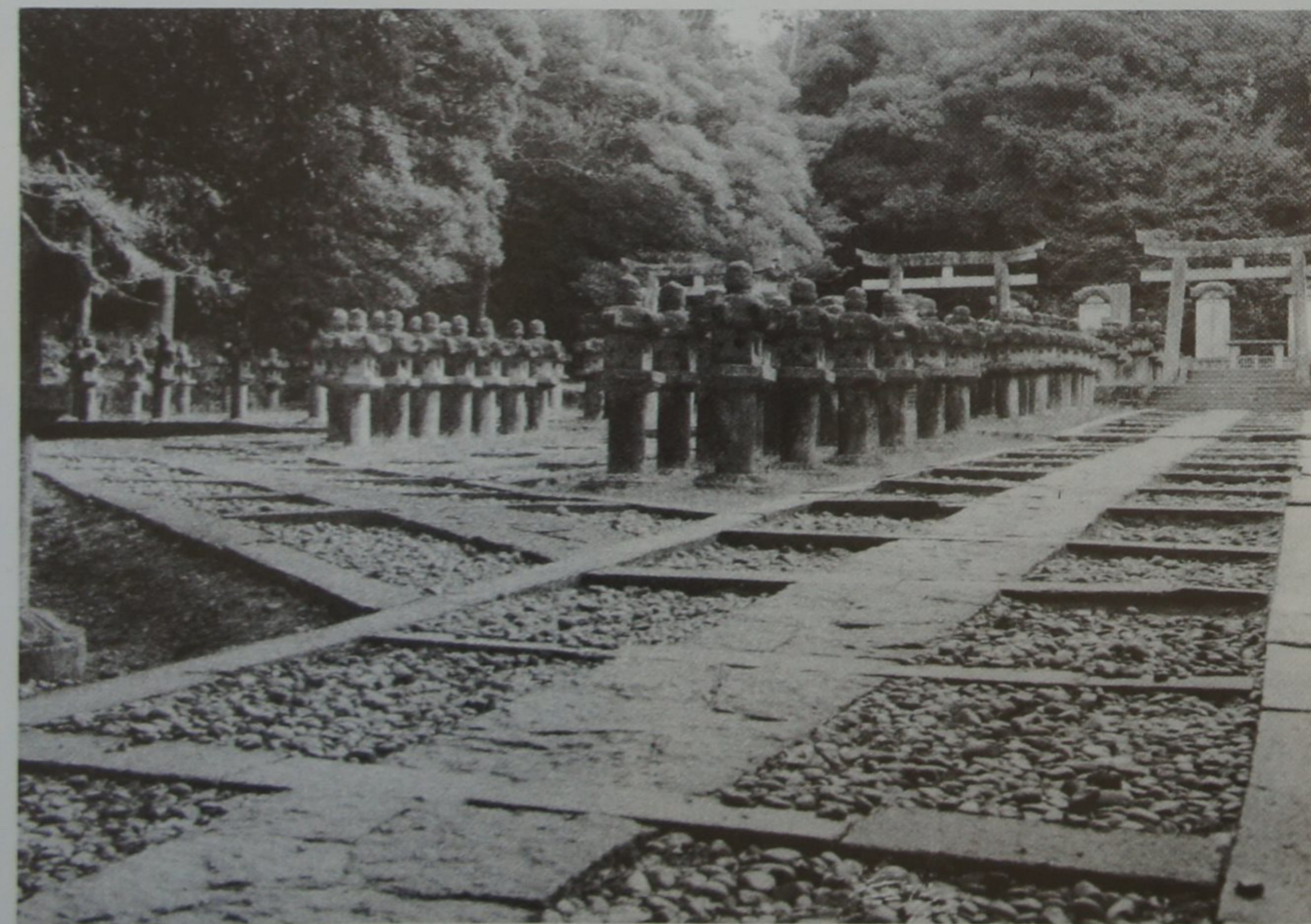
黄檗宗は明の僧隠元によってわが国に広められたが、吉就はこの流れをくむ萩出身の名僧慧極の教えをうけ深く信仰した。慧極がこの寺を開いてからは、大照院とともに毛利氏の菩提寺として代々の藩主の信心が厚く最盛期には堂塔20棟、僧侶80人の大寺院であったが、今は総門、三門、大雄宝殿、鐘楼などが残るだけである。



東光寺鐘楼 国指定重文



東光寺 だいこうほうでん 大雄宝殿 国指定重文



毛利家 菩提所 (東光寺境内)

町人の台頭

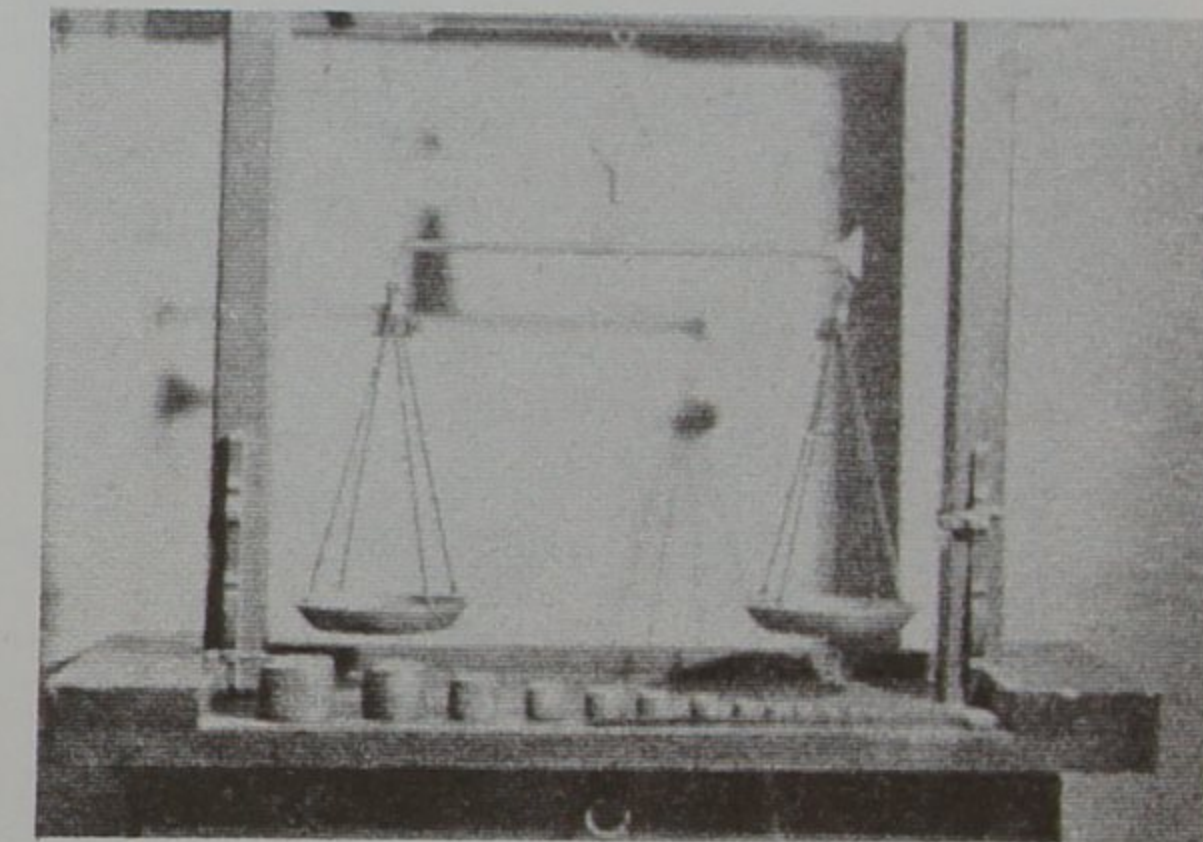
—さかなな商業—



長州藩札 (萩市郷土博物館蔵)



くまや
熊谷家 (今魚店)



両替用天秤 (熊谷美術館蔵)



山県家が寄進した亨徳寺表門 (北古萩町)

このころの商人の中には、財力で他をよせつけないほどの勢力をもつものもあらわれたが、長州藩でも山県家、熊谷家などは藩の御用をつとめた代表的な商人で、店構えに当時の豪商の繁栄したようすがしのばれる。

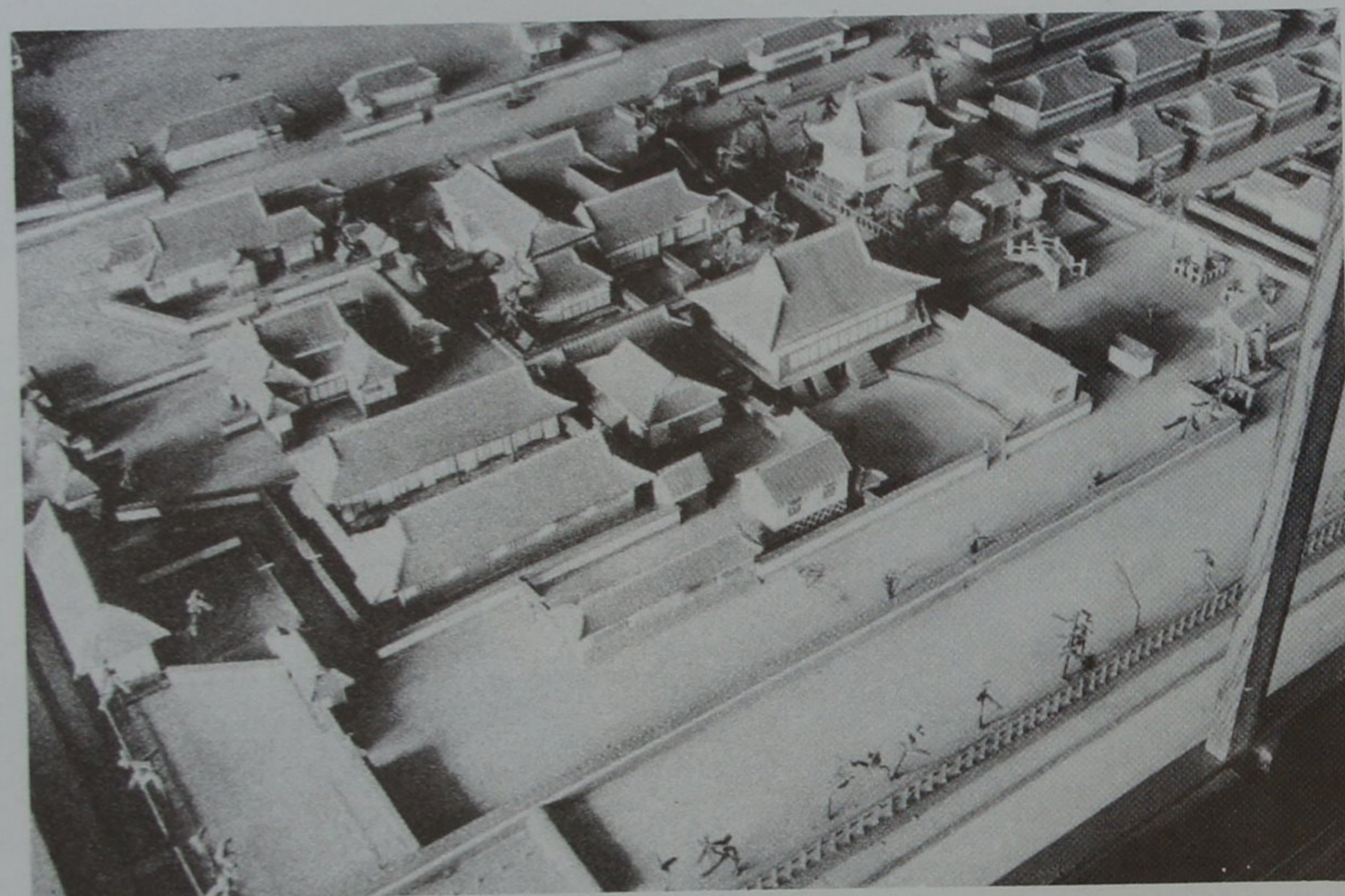


藩 学

— 明 倫 館 —

草場居敬の書いた額(明倫小蔵)

明倫館の南門(現在の萩別院の本門)にかけられていた。



新明倫館模型(明倫小蔵)

將軍綱吉が湯島に聖堂を移し、儒学の振興をはかると、諸藩でもこれになった。長州藩では藩主毛利吉元の時代、1718年(享保3年)、萩城三の丸内追廻に、藩校明倫館を創立した。

130年後の1848年(嘉永2年)設備を拡張して現在のところに移った。



明倫館碑 国指定史跡



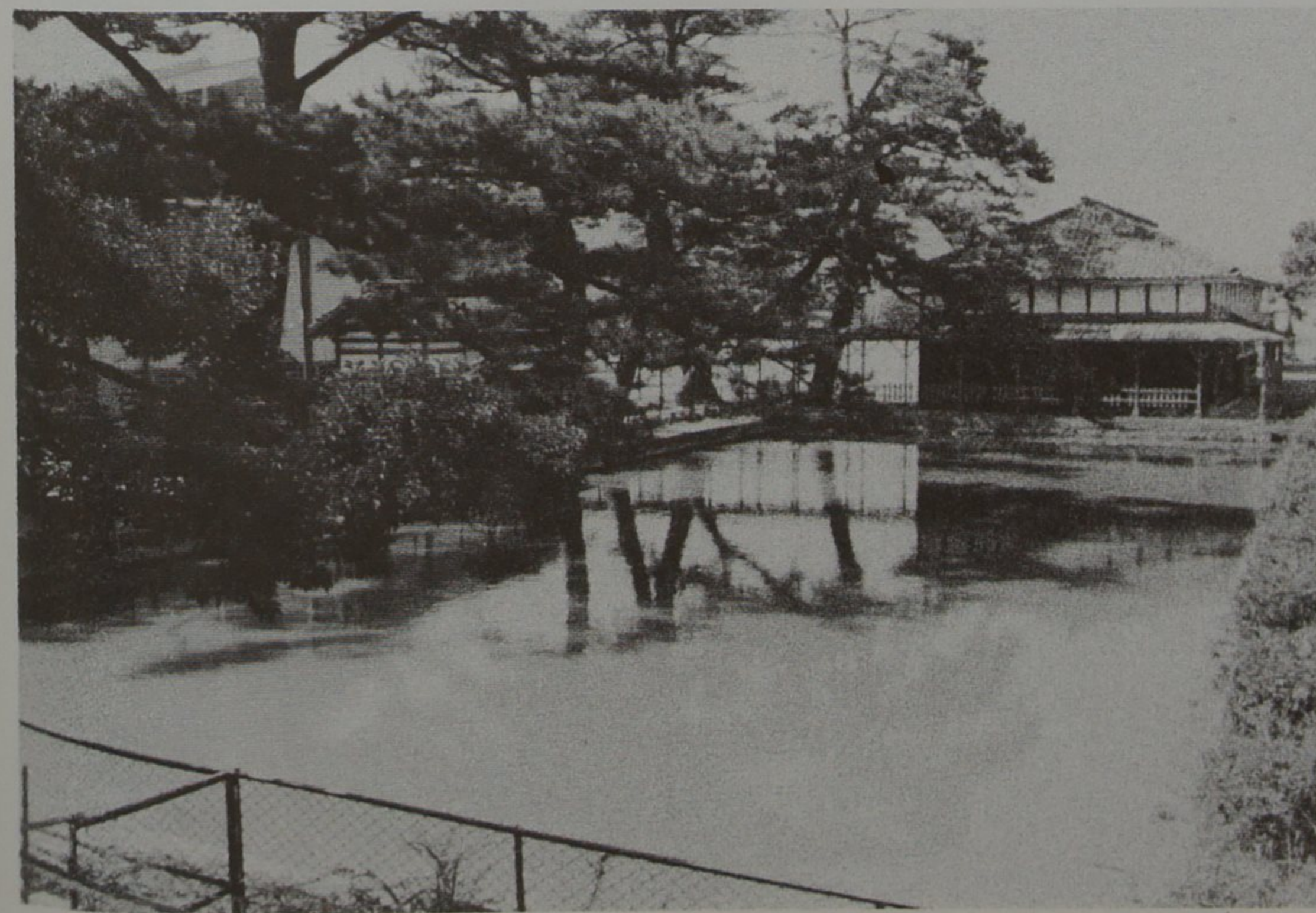
有 備 館

昔は剣槍稽古場と呼ばれていた。

明倫館では漢字、音楽、医学、天文、歴史、地理、算術、書道、礼式、兵学、射術、馬術、槍術、騎射、砲術、柔術、水軍、遊泳、銃隊などをおしえた。最盛時には生徒数1,000人以上にも達した。すぐれた学者が集まり、内容外観とも全国有数のものであった。



吉田松陰講学の跡の碑



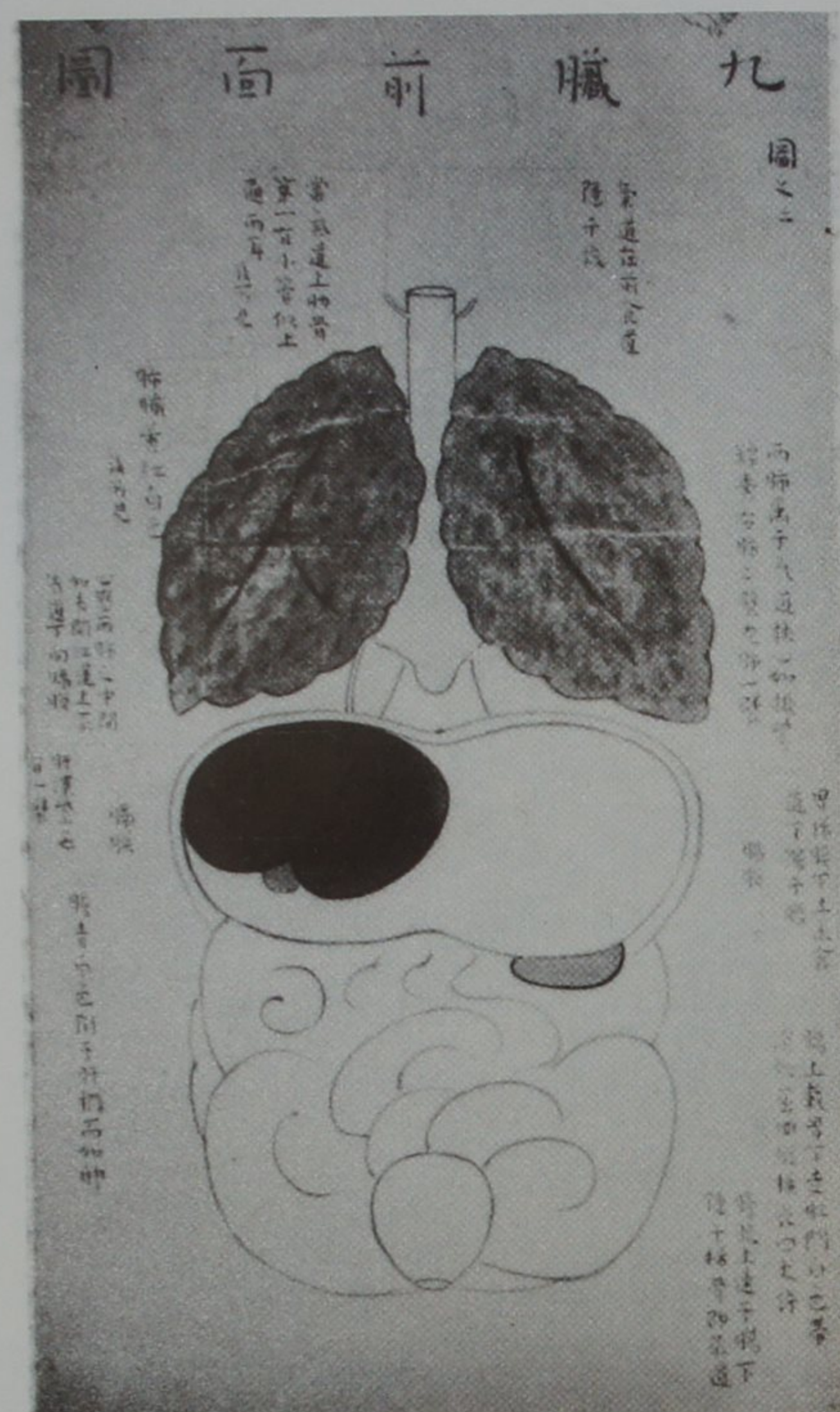
水 練 池

萩の乱の時弾薬を投げ込んだので煙硝池とも呼ばれる。

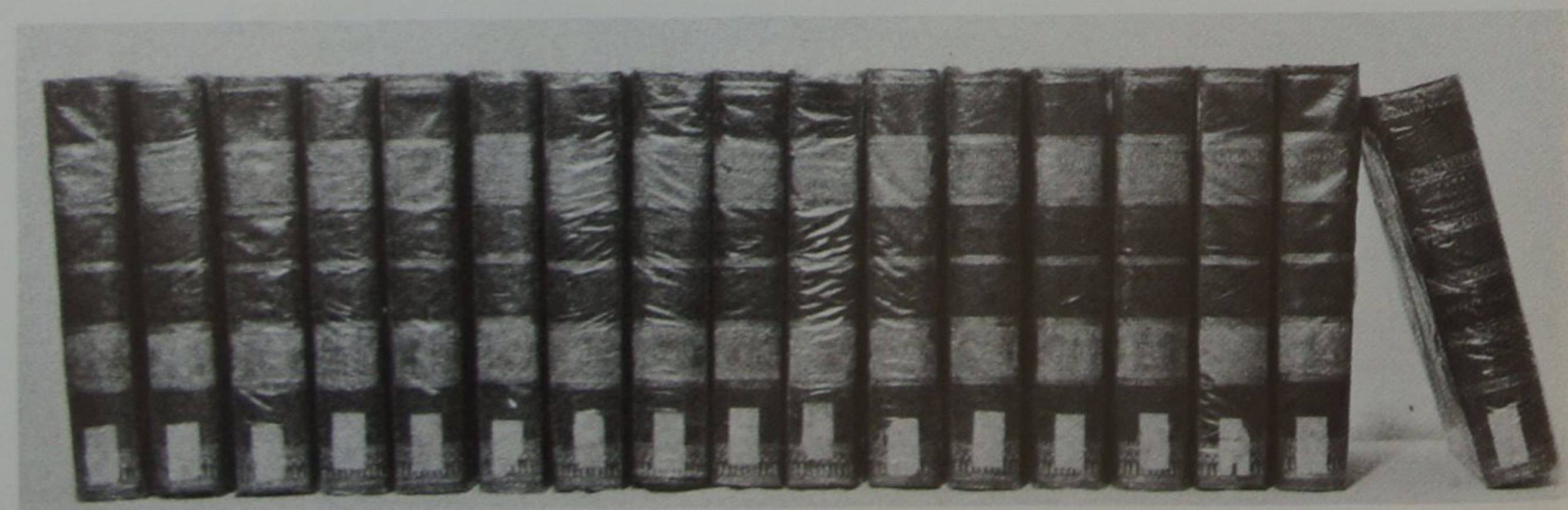
洋学の影響

江戸時代も中期を過ぎるころから、しだいに洋学の研究がさかんになり、ことに直接生活に関係の深い医学などの知識がしきりにとり入れられた。

江戸時代中期の藩医栗山孝庵は解剖学で近代医学のさきがけをなした。江戸時代末期のすぐれた蘭学医青木周弼は好生堂で洋学の指導にあたり、その業績は藩外にまで知られた。



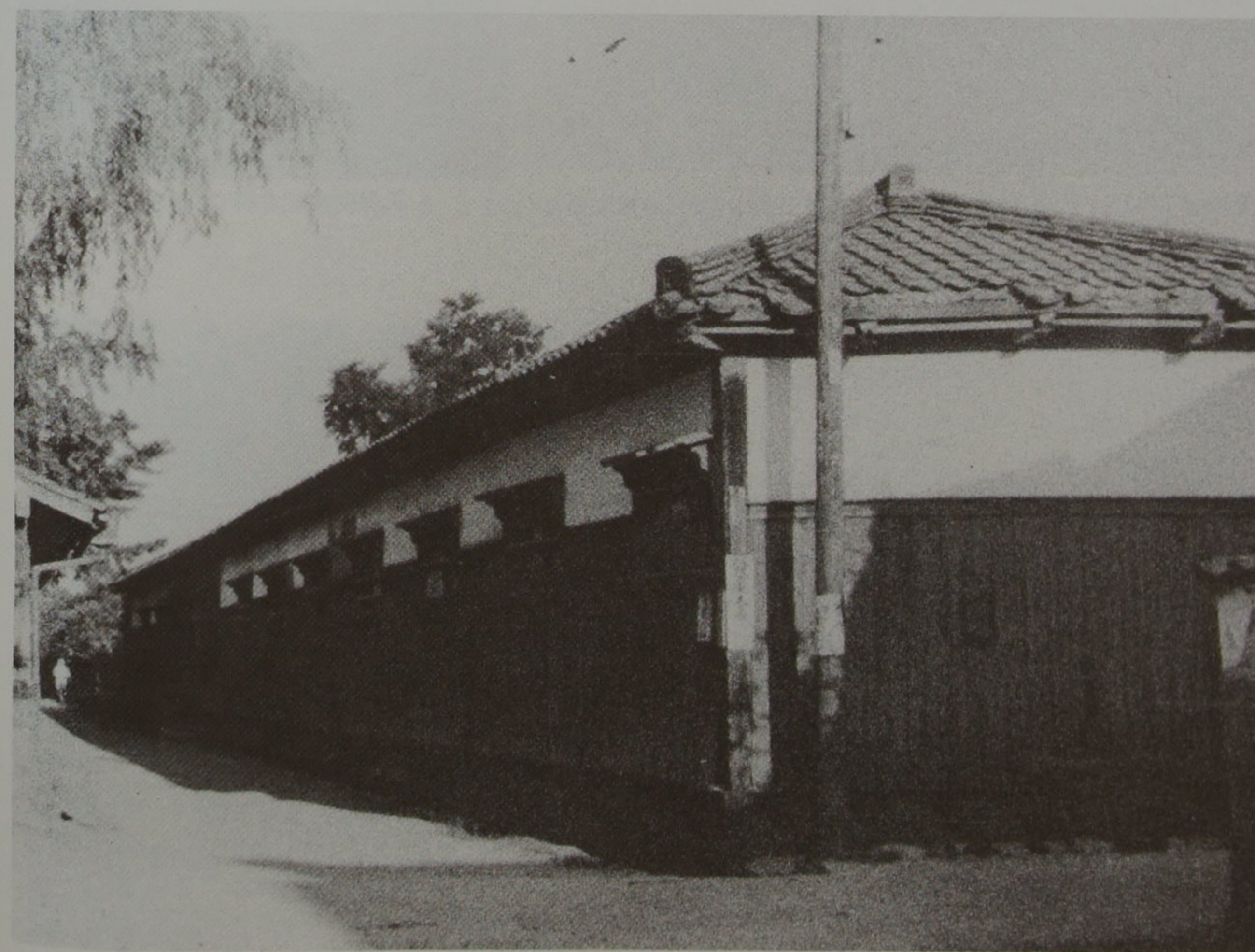
栗山孝庵腑分の図
(田中助一著防長医学史より)



豪商熊谷家が購入したシヨメールの百科辞典(萩高所蔵)



青木周弼旧宅(南古萩町)



ありし日の好生堂(瓦町) 写真提供 田中助一氏

藩政の改革

—村田清風—



村田清風画像(萩市郷土博物館蔵)

幕府が天保の改革をはじめたころ、長州藩でも村田清風が藩政改革に着手した。幕府の改革は失敗したが、長州藩は着々と富国強兵策の実をあげ、倒幕から新政府の樹立へと、活躍してゆく実力をやっていた。

明治維新は村田清風の藩政改革にはじまるといわれるのもこのような理由からである。



天保開兵記念碑(羽賀台)



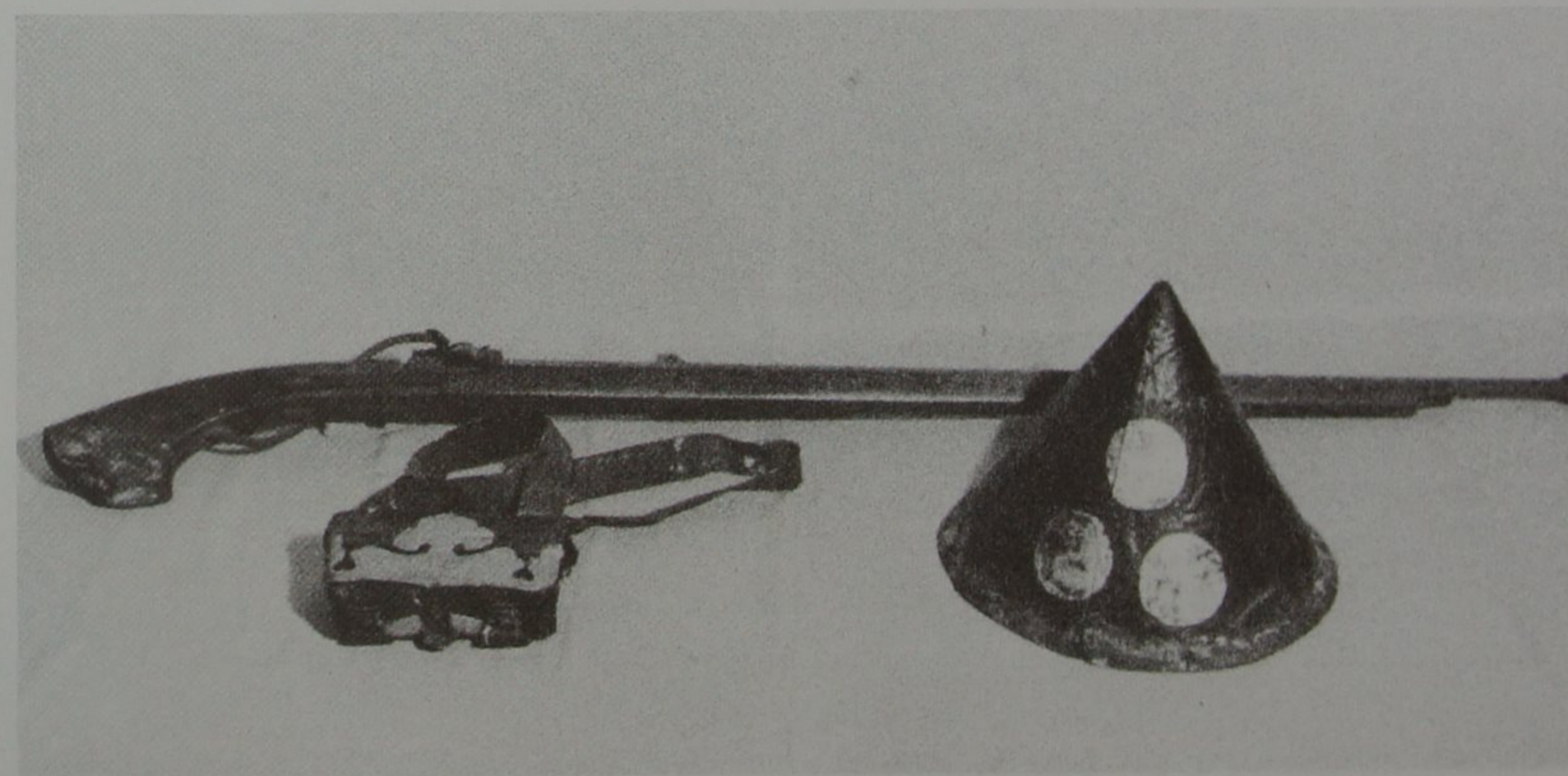
村田清風別宅跡(平安古町)市指定史跡

封建制の動揺

—攘夷の動き—



菊ヶ浜土壘(女台場)築造図屏風(長谷孝雄氏蔵)



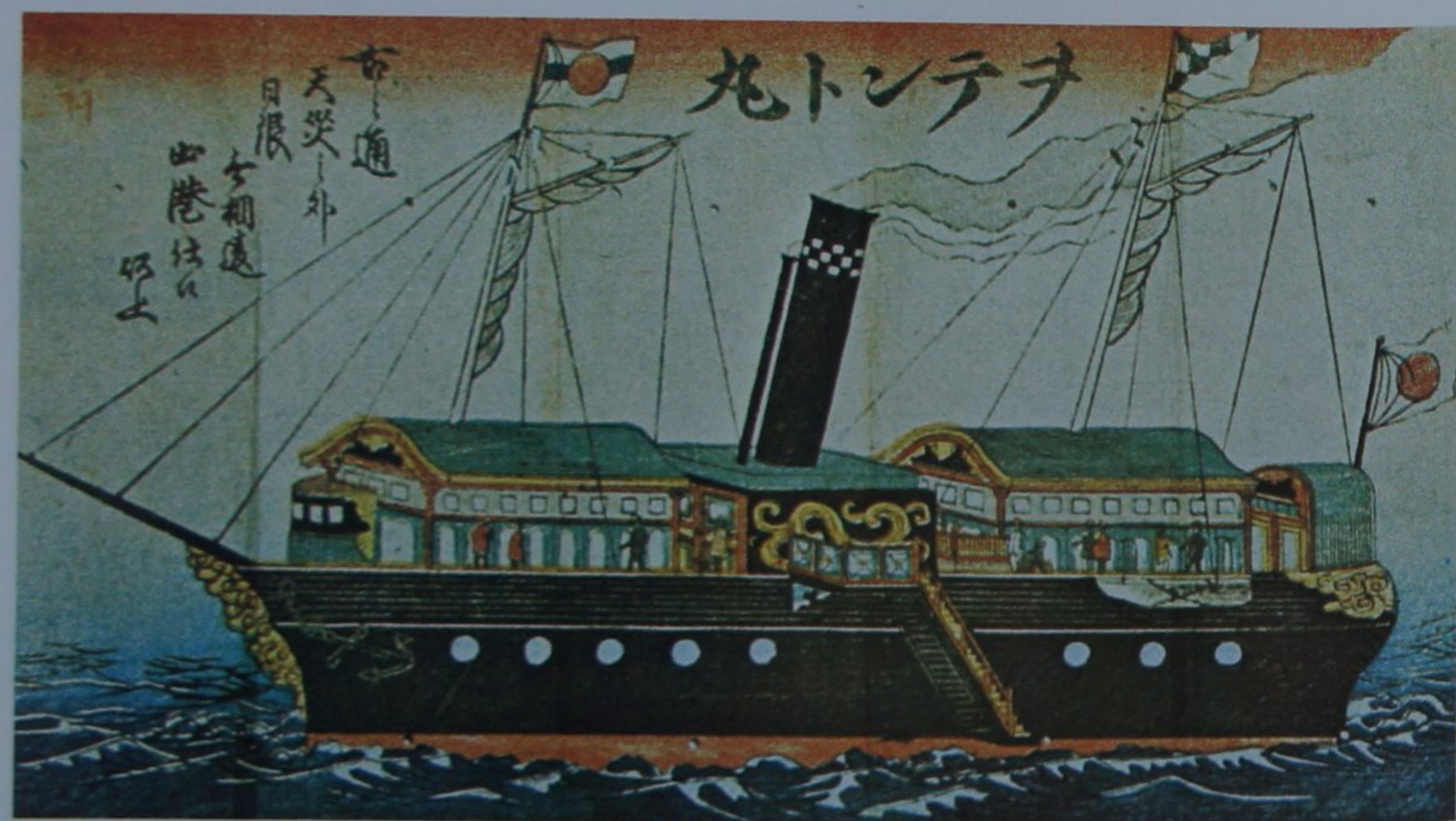
銃と陣笠(杉山純一氏・藤井勝利氏蔵)

江戸時代も末になると、外国船が日本近海に出没しはじめ、国内がしだいにさわがしくなりはじめた。

こうした情勢を敏感にとらえ、他に先だって内外に積極的に行動しはじめたのは長州藩であった。



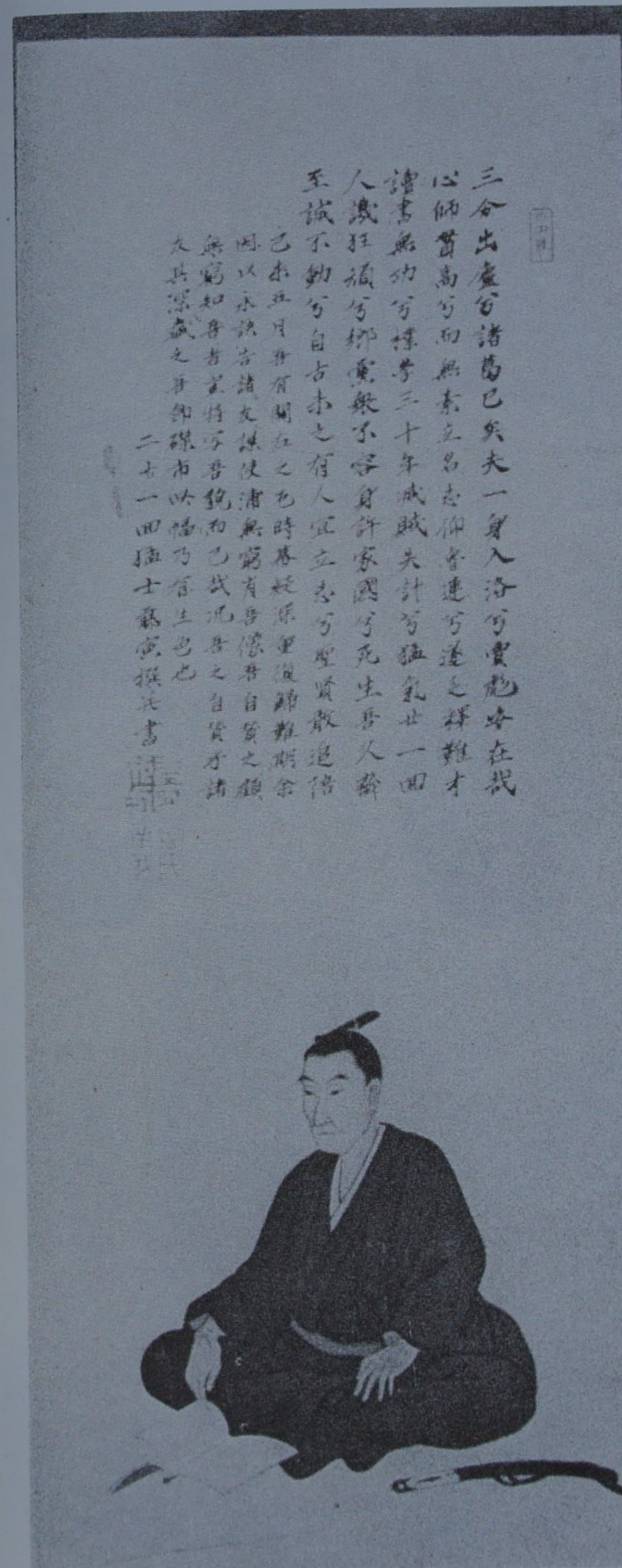
反射炉(前小畑) 国指定史跡



ラテント丸絵図(萩市郷土博物館蔵)

維新の原動力

—吉田松陰—



松陰画像(松陰神社蔵)



(松陰神社蔵)

勉強しない者はりつばな人になれない。
働くことをいやがる者は人の役に立つことはできない。



松下村塾

国指定史跡

久坂玄瑞



高杉晋作



前原一誠



野村靖



品川弥二郎



伊藤博文



山田顕義



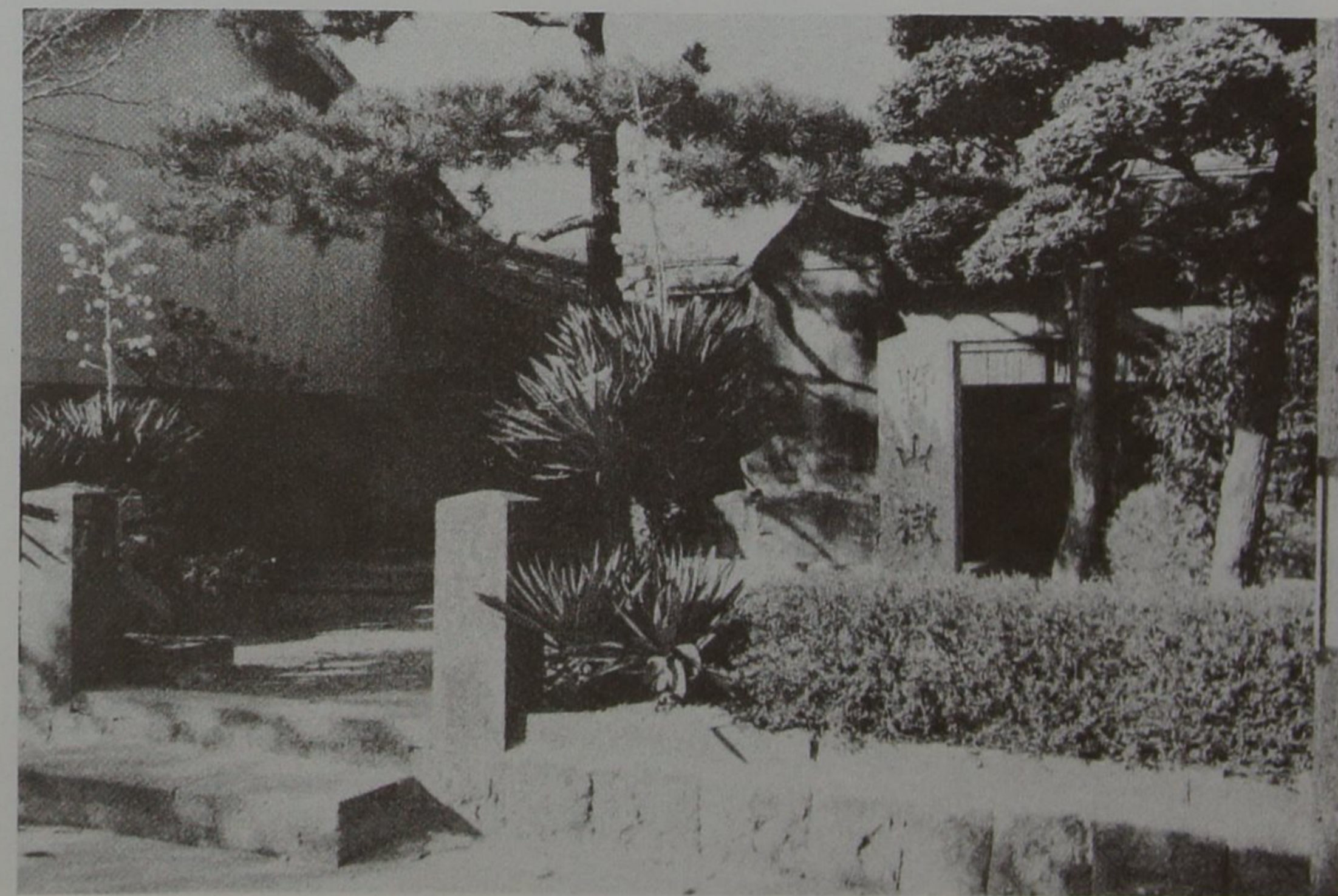
山県有朋



吉田松陰年譜

- 1830年(天保元) 長門国萩松本村に誕生。
- 1834年(天保 5) おじの吉田大助の養子となる。
- 1840年(天保11) 藩主の前で武教全書を講じ賞せらる。
- 1842年(天保13) おじ玉木文之進家学後見を命ぜらる。
- 1848年(嘉永元) 独立の師範となる。明倫館再興の意見書を出す。
- 1850年(嘉永 3) 九州に遊学。
- 1851年(嘉永 4) 藩主に従い江戸にのぼる。12月亡命して東北に旅立つ。
- 1853年(嘉永 6) 佐久間象山に学ぶ。ロシアに渡ろうとして失敗。
- 1854年(安政元) 金子重輔と米艦に投ぜんとして成らず自首し、投獄さる。のち野山獄に移さる。
- 1855年(安政 2) 野山獄で孟子を講ず。
- 1856年(安政 3) 幽室にて武教全書を講ず、門人増加。
- 1857年(安政 4) 松下村塾を拡張し、松陰が主宰す。
- 1858年(安政 5) 再び野山獄に下獄。幕府老中の暗殺計画をたてる。
- 1859年(安政 6) 6月江戸に送られ、10月27日刑死する。

親思ふあるを後成る親あり
 其の言つれ何とぞんらん



野山獄跡(今古萩町) 市指定史跡

武家政治のおわり

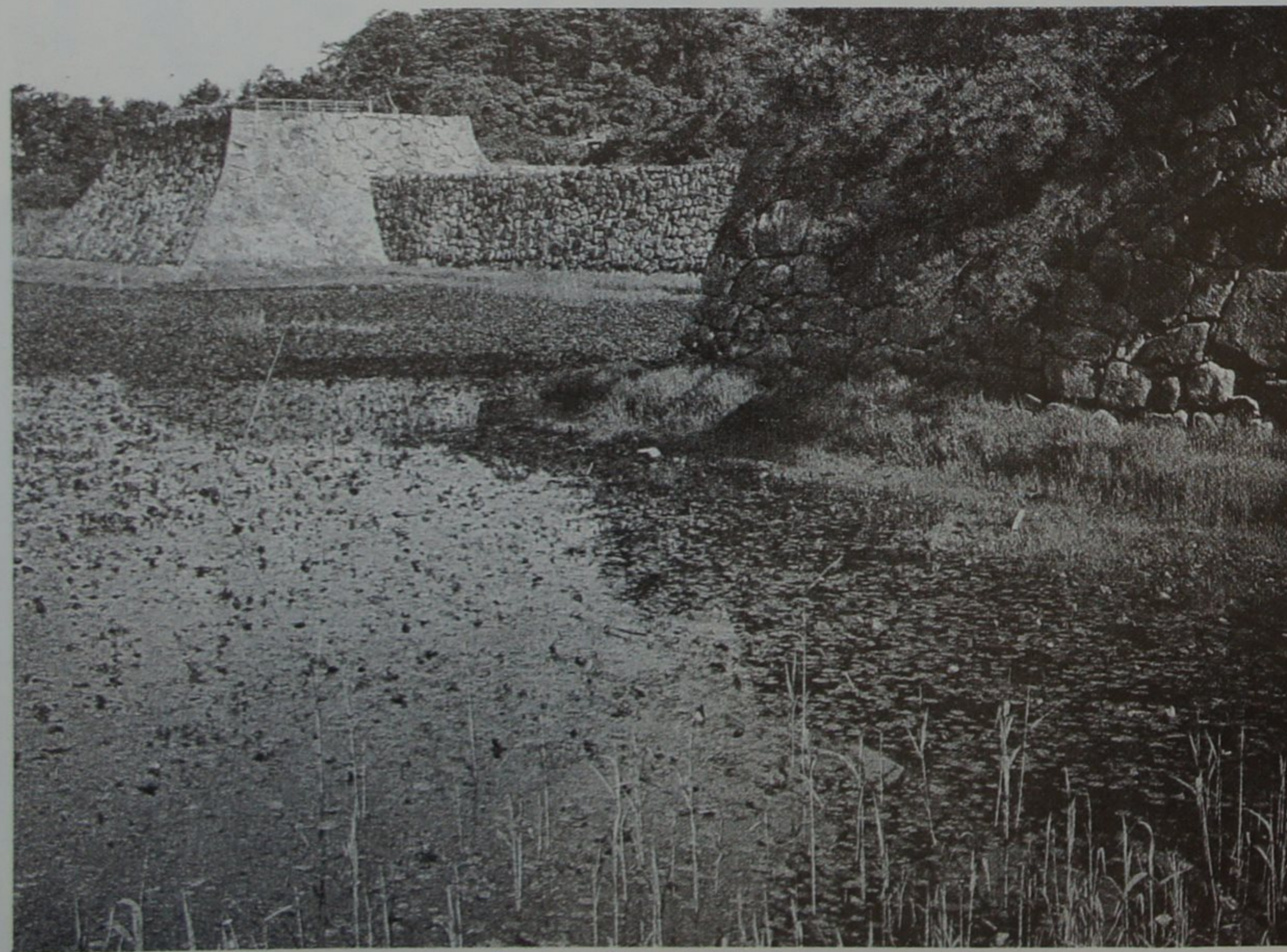
—萩城の解体—

王政復古の大号令をもって鎌倉幕府以来700年にわたる武士の政治は終わった。

初代藩主秀就以来13代、259年間防長2州の政治の中心であった萩城も、1863年（文久3年）藩府が山口に移ると、しだいに解体され、1874年（明治7年）には完全にその姿を消した。



家老益田家物見矢倉(堀内)



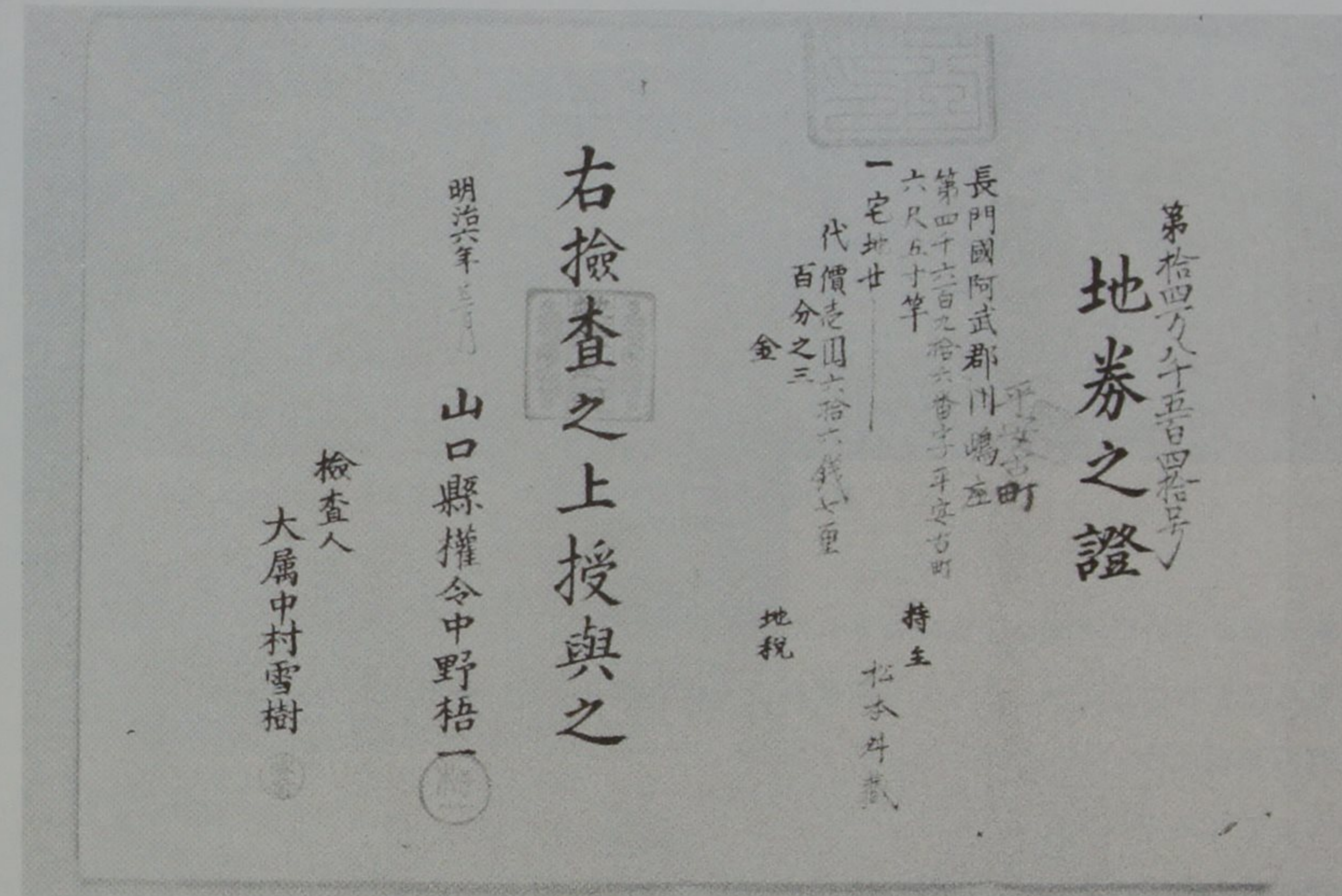
萩城跡 国指定史跡

維新政府の出発

—地租改正—

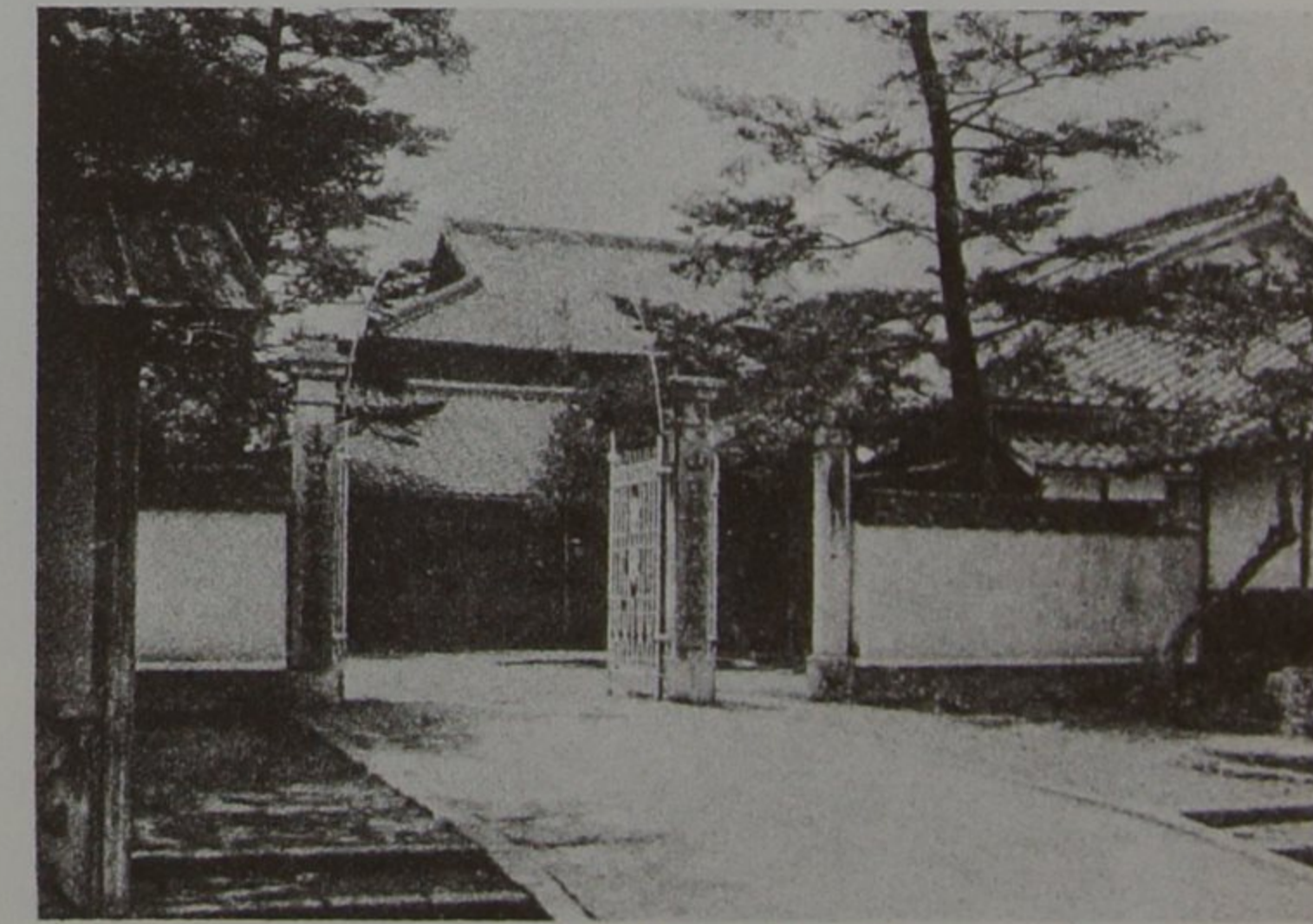
—廃藩置県—

維新政府は財源を確保するために地租改正を断行した。江戸時代重い年貢にあえいでいた農民たちは、地租改正に期待したが、地価の3パーセントという重い地租にまたうらぎられた。



地券(田中助一氏蔵)

明治4年6月廃藩置県により、防長両国を山口県とし、吉敷郡山口町に山口県庁を置いた。萩には萩支庁がおかれ、江向の勘場かんばで事務をとった。後、前原一誠の乱で焼失したため、再建されたのが、右の建物である。



阿武郡役所(江向八丁)

萩の乱

—前原一誠—



萩の乱の錦絵 (田中助一氏蔵)

新政府の方針に不満な士族におされた前原一誠は、1876年（明治9年）10月、明倫館にたてこもり乱をおこしたが、たちまち新政府の三浦梧楼のひきいる軍隊にやぶられた。しかし、新

政府の要職についたこともある前原一誠が反乱をおこしたことは、大きな衝撃をあたえた。



前原一誠旧宅 (土原)

藩閥政治

明治維新に際し功労のあった人たちは、新政府になってそれぞれ重要な地位につき、それらがいつの間にか同藩出身者で閥をつくった。



木戸孝允

木戸孝允旧宅 (呉服町) 国指定史跡

木戸孝允・伊藤博文・井上馨・山県有朋・桂太郎とうけつがれて、政界の中心となって活躍した。



伊藤博文旧宅 (椎原) 国指定史跡



山県有朋旧宅跡 (川島)



桂太郎

指定文化財一覽

国指定重要文化財(17)

名称	所在地・所有者
常念寺表門	下五間町
東光寺三門	椎原
東光寺総門	椎原
東光寺大雄宝殿	椎原
東光寺鐘楼	椎原
旧厚狭毛利家萩屋敷長屋	堀内
菊屋家住宅	呉服町1丁目
熊谷家住宅	今魚店町
口羽家住宅	堀内
絹本着色春冬山水図 戴文進筆	菊屋嘉十郎
木造聖観音立像	南明院
木造千手観音立像	南明院
木造赤童子立像	大照院
太刀銘延吉	志都岐山神社
太刀銘光房	志都岐山神社
熊谷家文書	熊谷正雄
雪峯東山空和尚外集	竜蔵寺

国指定重要無形文化財(1)

名称	保持者の氏名
萩焼	三輪休和

国指定史跡・名勝・天然記念物(15)

名称	所在地
松下村塾	椎原
吉田松陰幽囚旧宅	椎原
萩反射炉	前小畑
明倫館水練池および有備館付明倫館碑	江向
木戸孝允旧宅	呉服町
伊藤博文旧宅	椎原
旧萩藩御船倉	東浜崎町

萩城跡	堀内・北片河町
萩城下町	平安古町・呉服町
明神池	南古萩町
笠山コウライタチバナ自生地	越ヶ浜
見島ウシ産地	越ヶ浜
見島カメ生息地	見島
木部の大センダン	沖原
指月山	堀内

県指定有形文化財(6)

名称	所在地・所有者
萩学校教員室	萩高等学校
木造釈迦如来座像	大照院
木造不動明王立像	長寿寺
長寿寺十三重層塔	〃
東光寺木額柱聯ほか	椎原
東光寺三祖師号	椎原

県指定無形文化財(2)

名称	保持者
住吉神社「お船謡」	保存会
萩焼	三輪休雪

県指定天然記念物(1)

名称	所有者
河内の大ムク	田村甲作

市指定有形文化財(20)

名称	所在地・所有者
旧周布家長屋門	堀内
平安橋	平安古町
問田益田氏旧宅土塀	堀内・山田正次
花月楼	松陰神社
大照院鐘楼門	大照院

大照院経蔵	大照院
大照院庫裡	大照院
福原家書院	志都岐山神社
小川家長屋門	土原・小川佳三
龍蔵寺観音堂	中江津・龍蔵寺
明倫館遺構南門	本願寺萩別院
明倫館遺構観徳門	本願寺萩別院
明倫館遺構聖廟	北古萩町・海潮寺
明倫館遺構万歳橋	志都岐山神社
花江茶亭	堀内
木造薬師如来座像	松本市・広厳寺
讃岐坊梵鐘	見島・讃岐坊
見島八幡宮鰐口	見島八幡宮
端坊梵鐘	端坊
端坊鐘楼	端坊

市指定無形文化財(4)

名称	保持者の住所
玉江浦「天狗拍子」	玉江浦
木間「神代の舞」	木間
越ヶ浜「巫女の舞」	越ヶ浜
越ヶ浜「大網声」	越ヶ浜

市指定史跡・名勝・天然記念物(13)

名称	所在地
萩城下街割原標石	江向
村田清風別宅跡	平安古町
玉木文之進旧宅	椎原
悴坂老里塚	千坊師
大井円光寺穴観音古墳	大井
八橋檢校の碑	香川津・赤崎神社
吉田松陰の墓ならびに墓所	椎原

小倉四賢墓所	大屋
見島ジーコンボ古墳群	見島
菊ヶ浜土塁(女台場)	今魚店町
大照院の大フジ	大照院
指月山のミカドアゲハ	堀内
野山獄・岩倉獄跡	今古萩町

(昭和49年現在)

昭和48年10月30日 印刷

昭和48年11月1日 発行

編集……「目で見る郷土萩」編集委員会
発行……萩市教育委員会
印刷所 大村印刷株式会社

63p
26mm



Small white label on the spine of the green book, containing illegible text.